

東京大司教認可

カトリックの祈り

サンパウロ編



サンパウロ

発刊にあたって

文語体による『公会会祈禱文』（カトリック中央協議会編・中央出版社発行）は、日本のカトリック教会における全国共通の祈禱書として、長い間親しまれ、愛用されてきたものです。しかしながら、第二ヴァティカン公会議による典礼刷新、日本社会の変遷のなかで、現代の教会には沿わない典礼文や儀式文もみうけられます。

このたび発刊される祈禱書においては、口語体による新しい祈りや典礼文はカトリック中央協議会発行の『日々の祈り』『ミサの式次第』『ゆるしの秘跡』『ロザリオの祈り』『十字架の道行』を使用し、また、教会の財産として残しておきたい貴重な祈りの数々を『公会会祈禱文』より抜粋し、『カトリックの祈り』として生まれか

わることになりました。

「発刊に際しまして、ご理解とご協力いただきましたカトリック中央協議会に、心からお礼申し上げます。」

この一九九五年六月、西編書は、口語訳による『サンプアロ』の刊行の機会におき、典拠文の刊行も、口語訳による『サンプアロ』の刊行も、

「ア」の刊行も、日本のカトリックの教会の発展のため、口語訳による『サンプアロ』の刊行も、日本のカトリックの教会の発展のため、口語訳による『サンプアロ』の刊行も、

全訳の刊行も、

目 次

発刊にあたって 1

日々の祈り 13

主の祈り（口語・文語）

聖母マリアへの祈り（口語・文語）

栄唱（口語・文語）

使徒信条

ニケア・コンスタンチノープル信条（文語）

洗礼式の信仰宣言

悔い改めの祈り

13 15 16 17 18 20 21

神 <small>かみ</small> のゆるしを願 <small>ねが</small> う祈 <small>いの</small> り	22
神 <small>かみ</small> を信 <small>しん</small> じる人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	23
神 <small>かみ</small> に希 <small>き</small> 望 <small>ぼう</small> をおく人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	23
神 <small>かみ</small> を愛 <small>あい</small> する人 <small>ひと</small> の祈 <small>いの</small> り	24
お告 <small>つ</small> げの祈 <small>いの</small> り	24
アレルヤの祈 <small>いの</small> り	27
食前 <small>しょくぜん</small> の祈 <small>いの</small> り	28
食後 <small>しょくご</small> の祈 <small>いの</small> り	29
初め <small>はじ</small> の祈 <small>いの</small> り	29
終 <small>お</small> わりの祈 <small>いの</small> り	30
目覚 <small>めざ</small> めた時 <small>とき</small> の祈 <small>いの</small> り	31
朝 <small>あさ</small> の祈 <small>いの</small> り	31
朝 <small>あさ</small> の祈 <small>いの</small> り	40

昼 <small>ひる</small> の祈 <small>いの</small> り	45
--	-------	----

晩 <small>ばん</small> の祈 <small>いの</small> り 一	50
--	-------	----

晩 <small>ばん</small> の祈 <small>いの</small> り 二	63
--	-------	----

晩 <small>ばん</small> の祈 <small>いの</small> り 三	67
--	-------	----

床 <small>とこ</small> につく時 <small>とき</small> の祈 <small>いの</small> り	78
---	-------	----

ミサの式 <small>しき</small> 次第 <small>しだい</small>	81
--	----

ゆるしの秘跡 <small>ひせき</small> (個別 <small>こべつ</small> のゆるしの式 <small>しき</small>)	115
---	-----

ロザリオの祈 <small>いの</small> り	127
----------------------------	-----

十字架 <small>じゆうじか</small> の道行 <small>みちゆき</small>	139
--	-----

連願 175

イエズスの聖名の連願 (文語)

176

イエズスの聖心の連願 (文語)

184

聖マリアの連願

190

聖ヨゼフの連願 (文語)

195

諸聖人の連願

199

典礼暦年中の祈 (文語) 207

待降節の祈

207

幼きイエズスを訪い奉る祈

211

新年の祈

212

御公現の祈

214

四旬節の祈しじゆんせつ いのり

.....

217

悲しめる聖母かな せいぼに対する祈たい

.....

217

御復活節ごふっかつせつの祈いのり

.....

221

御昇天ごしょうてんの祈いのり

.....

223

聖霊降臨せいれいこうりんの祈いのり

.....

224

聖霊の御降臨せいれい ごこうりんを望む祈のぞ いのり

.....

226

三位一体さんみいつたいの祭日さいじつの祈いのり

.....

227

聖体せいたいに対する祈たい (文語) 231

聖体せいたいに対する聖トマせいの祈いのり

.....

231

オ・サルタリス

.....

234

アヴェ・ヴェールム

.....

235

パンジェ・リングワ

.....

236

聖せい体たいをと訪たてまついとき奉いのりる時の祈

.....

238

イエズスの聖みこころ心たいにいのり対たいする祈いのり (文語) 241

人じん類るいの忘ぼう恩おんにたい対たいする償つぐのいの祈いのり

.....

241

イエズスの聖みこころ心かていに家か庭ていをささ献いのりぐる祈

.....

244

聖みこころ心おじよくの侮つぐの辱けつしんをいのり償いのりう決い心のりの祈

.....

247

すひとべての人の心おとこころの王おうたるキリスむかトいのりに向むかう祈

.....

251

イエズスの聖みこころ心じんるいに人ささ類たてまつをいのり献いのりげ奉いのりる祈

.....

252

聖せい母ぼマたいリいのりアにたい対たいする祈いのり (文語) 255

聖せい母ぼの御ご保ぼ護ごをもと求いのりむる祈

.....

255

聖せい母ぼにいっさい一た切くをいのり託いのりする祈

.....

256

聖せい母ぼの汚けがれみこころなき御にっぼん心ささにいのり日にっぼん本ささをいのり献いのりぐる祈

.....

257

聖マリアに身を献ぐる祈……………260

聖ヨゼフに対する祈（文語）263

教会の保護者なる聖ヨゼフに向う祈……………263

聖ヨゼフに向いて貞徳を求むる祈……………265

天使・諸聖人に対する祈（文語）267

守護の天使に向う祈……………267

天使の保護を求むる祈……………268

聖ペトロと聖パウロに対する祈……………269

日本二十六聖殉教者の信仰を求むる祈……………270

聖フランシスコ・ザベリオにならいて善徳を求むる祈……………271

幼きイエズスの聖テレジアの精神を求むる祈……………271

病者のための祈いのり（文語） 273

病人びやうにんの快復かいふくを求むる祈いのり

病中びやうちゆう忍耐にんたいの徳とくを求むる祈いのり

死しに臨める人々ひとびとのためにする祈いのり

死者ししゃのための祈いのり（文語） 277

すべての死者ししゃのための祈いのり

デ・プロフンデイス

種々しゅじゅの祈いのり（文語） 281

キリストに向う祈むかいのり

十字架じゆうじか上のイエズスに向う祈むかいのり

自己を献ぐる祈	283
教皇のためにする祈	284
司祭のための祈	285
御召を求むる祈	286
父母のためにする祈	287
子女のためにする祈	289
聖家族に対しておのが家族のためにする祈	290
幼児を献ぐる祈	292
信仰の一致を求むる祈	293
よき収穫を願う祈	294
光の神秘（啓示の神秘）	296



日々ひびの祈いのり

主しゅの祈いのり

一（口語）

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされますように。み国くにが来きますように。みこころが天てんに行おこなわれるとおり地ちにも行おこなわれますように。

わたしたちの日ひごとの糧かてを今日きょうもお与あたえください。わたしたちの罪つみをおゆるしく下さい。わたしたちも人ひとをゆるします。

わたしたちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。
アーメン。

二（文語）

天てんにましますわれらの父ちちよ、願ねがわくはみ名の尊なまれんことを。み国くにの来きたらんことを。み旨むねの天てんに行おこなわるるごとく地ちにも行おこなわれんことを。

われらの日用にちようの糧かてを今日こんにちわれらに与あたえたまえ。われらが人ひとにゆるすごとくわれらの罪つみをゆるしたまえ。われらを試こころみに引ひきたまわされ、われらを悪あくより救すくいたまえ。アーメン。

聖母マリアへの祈り

一（口語）

恵みあふれる聖マリア、主はあなたとともにおられます。
 主はあなたを選び、祝福し、あなたの子イエスも祝福されました。

神の母聖マリア、罪深いわたしたちのために、今も、死を迎える時も祈ってください。アーメン。

二（文語）

めでたし、聖寵満ち満てるマリア、主御身とともにまし

ます。御身おんみは女おんなのうちにて祝しゆくせられ、ご胎内たいたいの御子おんこイエスも祝しゆくせられたもう。

天主てんしゆの御母おんはは聖マリア、罪つみびとなるわれらのために、今いまも臨りん終の時じゆうときも祈いのりたまえ。アーメン。

栄えい 唱しょう

一（口語）

栄光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。初めはじのように今いまもいつも世々よよに。
アーメン。

二(文語)

願ねがわくは、父ちちと子こと聖靈せいれいとに栄えあらんことを。初はじめにありしごとく、今いまもいつも世々よよにいたるまで。アーメン。

使徒信条しとしんじょう

天地てんちの創造主そうぞうしゅ、全能ぜんのうの父ちちである神かみを信しんじます。

父ちちのひとり子ご、わたしたちの主しゅイエス・キリストを信しんじま

す。主しゅは聖靈せいれいによつてやどり、おとめマリアから生うまれ、ポ

ンティオ・ピラトのもとで苦くるしみを受け、十じゅう字架うじかにつけられ

て死しに、葬ほうむられ、陰府よみに下くだり、三みつ日つかめ目に死者ししやのうちから復ふっ活かつ

し、天てんに昇のぼつて、全能ぜんのうの父ちちである神かみの右みぎの座ざに着つき、生者せいしやと死者ししやを裁さばくために来こられます。

聖靈せいれいを信しんじ、聖せいなる普遍ふへんの教会きやうかい、聖徒せいとの交まじわり、罪つみのゆるし、からだの復活ふっかつ、永遠えいえんのいのちを信しんじます。アーメン。

ニケア・コンスタンチノーブル信条しんじよう

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの神かみ、全能ぜんのうの父ちち、天てんと地ち、見みえるもの、見みえないもの、すべてのものの造つくり主ぬしを。

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの主しゆイエス・キリストを。主しゆは神かみのひとり子こ、すべてに先さきだ立たつて父ちちより生うまれ、神かみよりの神かみ、光ひかりよりの光ひかり、

まことの神かみよりのまことの神かみ、造つくられることなく生うまれ、父ちちと一体いったい。すべては主しゅによって造つくられました。主しゅは、わたしたち人類じんるいのため、わたしたちの救すくいのために天てんからくだり、聖霊せいれいによって、おとめマリヤよりからだを受け、人ひととなりました。ポンティオ・ピラトのもとので、わたしたちのために十字架じゅうじかにつけられ、苦くるしみを受け、葬ほうむられ、聖書せいしょにあるとおり三日目みつかめに復活ふっかつし、天てんに昇のぼり、父ちちの右みぎの座ざに着ついておられます。主しゅは、生者せいしやと死者ししやを裁さばくために栄光えいこうのうちに再び来こられます。その国くには終おわることがありません。

わたしは信しんじます。主しゅであり、いのちの与あたへ主ぬしである聖霊せいれいを。聖霊せいれいは、父ちちと子こから出でて、父ちちと子ことともに礼拝らいはいされ、栄光えいを受け、また預言者よげんしやをとおして語かたられました。わたしは、

聖なる、普通の、使徒的、唯一の教会を信じます。罪のゆるしをもたらず唯一の洗礼を認め、死者の復活と来世のいのちを待ち望みます。アーメン。

洗礼式の信仰宣言

天地の創造主、全能の父である神を信じます。

父のひとり子、おとめマリアから生まれ、苦しみを受けて葬られ、死者のうちから復活して、父の右におられる主イエス・キリストを信じます。

聖霊を信じ、聖なる普通の教会、聖徒の交わり、罪のゆる

るし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。

悔い改めの祈り

神よ、わたしは罪を犯し、悪を行い、あなたに背きました。
御子イエス・キリストの救いの恵みによって、わたしの罪を
取り去り、洗い清めてください。救いの喜びを与え、あなた
のいぶきを送って、喜び仕える心を支えてください。わたし
はあなたの道を歩みます。

神かみのゆるしを願ねがう祈いのり

いつくしみ深い父ふかちちよ、あなたは、御おんひとり子ごをお与あたえにな
るほどわたしたちを愛あいし、その受難じゆなんと死しと復活ふっかつによつて、あ
なたのいのちにあずかることができるようにしてくださいま
した。しかし、わたしは自分じぶん中心ちゆうしんに生いきてあなたの愛あいに背そむ
き、あなたと兄弟きやうだいに対たいして罪つみを犯おかしました。どうか聖霊せいれいを
豊ゆたかに注そそいでわたしの罪つみをゆるし、回心かいしんの恵めぐみをお与あたえくだ
さい。これからはキリストに従したがつて生いきる者ものとなり、真しんの愛あい
を实践じっせんすることができますように。アーメン。

神かみを信しんじる人ひとの祈いのり

救すくいの源みなもとである神かみよ、わたしは、永遠えいえんの真理しんりであるあなたが、主しゅキリストとその教会きょうかいを通して教おしえてくださることをすべて信しんじます。

神かみに希望きぼうをおく人ひとの祈いのり

恵めぐみの源みなもとである神かみよ、わたしは、あなたがイエス・キリストの救すくいのみわざによって、約束やくそくのとおり永遠えいえんのいのちと必要ひつな助たすけをお与あたえになることを心こころから希望きぼうします。

神かみを愛あいする人ひとの祈いのり

愛あいの源みなもとである神かみよ、わたしは、心こころを尽つくし、力ちからを尽つくして、
唯一ゆいいつの神かみであるあなたを愛あいします。また、あなたへの愛あいによ
つて隣人りんじんを自分じぶんのように愛あいします。

お告つげの祈いのり

*朝・昼・夕に唱える。

主しゅのみ使つかいのお告つげを受うけて、

マリアは聖霊せいれいによつて神かみの御子おんこをやどされた。

〔聖母マリアへの祈り〕

恵みあふれる聖母マリア、主はあなたとともにおられます。主はあなたを選び、祝福し、あなたの子イエスも祝福されました。

神の母聖母マリア、罪深いわたしたちのために、今も、死を迎える時も祈ってください。アーメン。

わたしは主のはしため、

おことばどおりになりますように。

〔聖母マリアへの祈り〕

みことばは人^{ひと}となり、

わたしたちのうちに住^すまわれた。

〔聖母^{せいぼ}マリアへの祈り^{いの}〕

神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア、わたしたちのために祈^{いの}ってください。

キリストの約束^{やくそく}にかなうものとなりますように。

祈願^{きがん} 神^{かみ}よ、み使^{つか}いのお告^つげによつて、御子^{おんこ}が人^{ひと}となられ

たことを知^しったわたしたちが、キリストの受難^{じゆなん}と十字架^{じゆうじか}を通^{とお}して復活^{ふっかつ}の栄光^{えいこう}に達^{たっ}することができるよう、恵^{めぐ}みを注^{そそ}いでく

ださい。

わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストによつて。アーメン。

アレルヤの祈り^{いの}

*復活節に唱える。

神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア、お喜^{よろこ}びください。アレルヤ。あなたにやどられた方^{かた}は。アレルヤ。おことばどおりに復^{ふっかつ}活^{かつ}されました。アレルヤ。わたしたちのために祈^{いの}りください。アレルヤ。聖^{せい}マリア、お喜^{よろこ}びください。アレルヤ。主^{しゅ}はまことに復^{ふっかつ}活^{かつ}されました。アレルヤ。祈^き願^{がん} 神^{かみ}よ、あなたは御^{おん}子^こキリストの復^{ふっかつ}活^{かつ}によつて、世^せ界^{かい}に喜^{よろこ}びをお与^{あた}えになりました。キリストの母^{はは}、聖^{せい}マリアにならい、わたしたちも永^{えい}遠^{えん}のいのちの喜^{よろこ}びを得^えることができま

すように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

食前の祈り

*食事を「朝食、昼食、夕食、おやつ」と言い換えることができる。

父よ、あなたのいつくしみに感謝してこの食事をいただき
ます。ここに用意されたものを祝福し、わたしたちの心と
体を支える糧としてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

食後の祈り

父^{ちち}よ、感謝^{かんしゃ}のうちにこの食事^{しょくじ}を終わ^おります。あなたのいつくしみを忘れ^{わす}ず、すべての人^{ひと}の幸^{しあわ}せを祈^{いの}りながら。

わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストによつて。アーメン。

初めの祈り

* 集いは「仕事」など適当なことはに言い換えることができる。

すべてを造^{つく}り、治^{おさ}められる神^{かみ}よ、いつくしみ深い^{ふか}み手^てのなかで始^{はじ}めるこの集^{つど}いを祝^{しゆくふく}福^{ふく}し、み旨^{むね}を行^{おこな}うことができるよ
う、わたしたちに知^ち恵^えと勇^{ゆう}氣^きを授^{さず}け、導^{みちび}いてください。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによって。アーメン。

終おわりの祈いのり

恵めぐみの源みなもとである神かみよ、感謝かんしゃと賛美さんびのうちにこの集つどいを終おわります。わたしたちの働はたらきの実みりが、神かみの国くにに役立やくだつものとなりますように。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによって。アーメン。

目覚めた時の祈り

天の父よ、一日の初めにあなたをたたえ、きょうのすべてをささげます。あなたのいつくしみのうちに生きることがで
きますように。アーメン。

朝の祈り

先唱 神よ、わたしの口を開いてください。
一同 わたしはあなたに賛美をささげます。

詩編^{しへん} 67

神^{かみ}よ、あわれみと祝福^{しゆくふく}をわたしたちに。

あなたの顔^{かお}の光^{ひかり}をわたしたちの上に^{うえ}照^てらしてください。

あなたのわざが世界^{せかい}に知^しられ、

救^{すく}いがすべての国^{くに}に知^しられるように。

諸国^{しよこく}の民^{たみ}はあなたをたたえ、

すべての民^{たみ}はあなたを賛美^{さんび}せよ。

すべての国^{くに}は喜び^{よろこ}び歌^{うた}え。

あなたは民^{たみ}を正^{ただ}しくさばき、諸国^{しよこく}の民^{たみ}を導^{みちび}かれる。

諸国しよこくの民たみはあなたをたたえ、

すべての民たみはあなたを賛美さんびせよ。

地ちは豊ゆたかに実みのり、

神かみはわたしたちを祝福しゆくふくされた。

地ちの果はてに至いたるまで、神かみをおそれ敬うやまえ。

神かみはわたしたちを祝福しゆくふくされた。

栄光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

神のことば

*「神のことば」は、その日のミサの福音、または次の中から一つを選ぶ。

□ローマの信徒への手紙（しんとう） 13・8—10

互（た）いに愛（あい）し合うこと（あ）のほかは、だれに対（たい）しても借（か）りがあつてはなりません。人（ひと）を愛（あい）する者（もの）は、律法（りっぽう）を全（ま）うしてゐるのです。「姦淫（かんいん）するな、殺（ころ）すな、盗（ぬす）むな、むさぼるな」、そのほかどんな掟（おきて）があつても、「隣人（りんじん）を自分（じぶん）のように愛（あい）しなさい」といふ言葉（ことば）に要約（ようやく）されます。愛（あい）は隣人（りんじん）に悪（あく）を行（おこな）いません。だから、愛（あい）は律法（りっぽう）を全（ま）うするものです。

□コリントの信徒への手紙一（しんと） 13・4—8

愛（あい）は忍（にん）耐（たい）強（づ）い。愛（あい）は情（なさ）け深（ふか）い。ねたまない。愛（あい）は自慢（じまん）せず、

高^{たか}ぶらない。礼^{れい}を失^しせず、自^じ分^{ぶん}の利^り益^{えき}を求^{もと}めず、い^いらだたず、恨^{うら}みを抱^{いだ}かない。不^ふ義^ぎを喜^{よろこ}ばず、真^{しん}実^{じつ}を喜^{よろこ}ぶ。す^すべてを忍^{しの}び、す^すべてを信^{しん}じ、す^すべてを望^{のぞ}み、す^すべてに耐^たえる。愛^{あい}は決^{けつ}して滅^{ほろ}びない。

□ヨハネの手紙^{てがみ}一 3・16―18

イエスは、わたしたちのために、命^{いのち}を捨^すててくださいまし
た。そのことによつて、わたしたちは愛^{あい}を知^しりました。だか
ら、わたしたちも兄^{きょうだい}弟^{だい}のため^{ため}に命^{いのち}を捨^すてるべきです。世^よの
富^{とみ}を持^もちながら、兄^{きょうだい}弟^{だい}が必要^{ひつよう}な物^{もの}に事^{こと}欠^かくのを見^みて同^{どう}情^{じよう}し
ない者^{もの}があれば、どうして神^{かみ}の愛^{あい}がそのような者^{もの}の内^{うち}にとど

まるでしよう。子たちよ、言葉や口先だけではなく、行いを
もつて誠実に愛し合おう。

答唱

先唱 神よ、朝ごとにあなたのいつくしみを現し、

一同 行くべき道を示してください。

先唱 心をこめてあなたを仰ぐ者の上に、

一同 行くべき道を示してください。

先唱 栄光は父と子と聖霊に。

一同 神よ、朝ごとにあなたのいつくしみを現し、

行くべき道を示してください。

共同祈願きようどうぎ（例文）

先唱せんれい 洗礼せんれいによつてわたしたちはキリストに従したがう者ものとなりま

した。キリストとともに父ちちである神かみをたたえ、この一いち日いちをささげて祈いのりましょう。

先唱あた 新あたらしい朝あさを迎むかえ、主しゅキリストとともに祈いのります。世界せかい

に真しんの平和へいわが与あたえられ、すべての人ひとが兄弟きょうだいとして生い

きるこゝろができますように。

一同かみ 神かみよ、わたしたちの祈いのりを聞きき入いれてください。

きよう一日いちにちの仕しごと事ことを通してあなたを賛美さんびすることがで

きるよう、聖霊せいれいによつて導みちびいてください。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

先唱 病氣の人、困難のなかにある人をあなたの恵みで強め、

忍耐と希望をお与えください。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

先唱 きょう一日、人の心を傷つけることなく、出会う人々

に信仰の喜びを伝えることができますように。

一同 神よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

主の祈り

先唱 主イエス・キリストが教えてくださった主の祈りを唱

えましょう。

一同

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされますように。み国くにが来きますように。みこころが天てんに行おこなわれるとおり地ちにも行おこなわれますように。わたしたちの日ひごとの糧かてを今日きょうもお与あたえください。わたしたちの罪つみをおゆるしください。わたしたちも人ひとをゆるします。わたしたちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。

結びの祈りむす

先唱

万物ばんぶつの造つくり主ぬしである神かみよ、わたしたちの行おこないを導みちびき、あなたの恵めぐみみできよう一日いちにちを支ささえてください。すべてわががあなたのうちに始はじまり、あなたによって実みを

結びますように。わたしたちの主イエス・キリストによつて。

一同
アーメン。

先唱 全能の神、父と子と聖霊がわたしたちを祝福し、守つてくださいますように。

一同
アーメン。

朝の祈り 二

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

かみ れいはい
神を礼拝する

さんみいったい かみ
三位一体の神よ、今、わたしたちは、あなたがここにおられることを信じ、つつしんで礼拝し、心から賛美いたします。

かんしゃ
感謝をささげる

めぐ あたぬし かみ
恵みの与え主である神よ、わたしたちにいのちを与え、救いに導き、きようまでお守りくださったことを心から感謝いたします。あなたの愛にこたえ、すべての人、とくに苦しみのうちにある兄弟姉妹とともに、きよう一日のすべてをおささげいたします。このささげものが神の国の完成に役立つものとなりますように。

恵みめぐみのうちに生きる

いつくしみ深い神かみよ、あなたは、「互たがいに愛あいし合あいなさい」と教おしえ、歩あゆむべき道みちをお示しめしになりました。わたしたちがきよう一日いちにち、愛あいのわざに励はげみ、すべてにおいてみ旨むねを受けとめ、恵みめぐみのうちに成長せいちょうすることができるよう導みちびいてください。

神かみの愛あいをあかしする

愛あいである神かみよ、あなたは、福音宣教ふくいんせんきょうのためにわたしたちを遣つかわされました。わたしたちがあなたの愛あいを告つげ知しらせることができますように。とくに、苦くるしみのうちにある人ひとに兄弟だいしまい妹まいとして近ちかづき、その苦くるしみを分わかち合あうことによつて、

ともにあなたの愛のあかしとなりますように。

神の保護を願う

すべてを見通される神よ、きょう出合う出来事のなかで、
あなたから遣わされた者としてふさわしく振る舞い、与えら
れた使命を果たすことができるよう、あらゆる危険からわた
したちをお守りください。

〔主の祈り〕 (13ページ)

〔聖母マリアへの祈り〕 (15ページ)

〔栄唱〕 (16ページ)

〔使徒信条〕 (17ページ)

〔神を信じる人の祈り〕 (23ページ)

〔神に希望をおく人の祈り〕 (23ページ)

〔神を愛する人の祈り〕 (24ページ)

結びの祈り

愛の源である神よ、わたしたちはあなたを心から慕います。
 きょう一日、いのちあふれるあなたの泉でわたしたちを潤し、
 新たにしてください。出会う人々と真の喜びを分かち合うこ
 とができますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖霊せいれいがわたしたちを祝福しゅくふくし、守まもつて
くださいますように。アーメン。

昼ひるの祈いのり

* 四句節には「アレルヤ」を省く。

先唱かみ 神よ、わたしを力ちからづけ、

一同いそ 急いそいで助たすけに來きてください。

先唱えいこう 栄光ちちは父こと子せいれいと聖霊せいれいに。

一同はじ 初めいまのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。アレルヤ。

詩編^{しへん}
19

神^{かみ}の教^{おし}えは完全^{かんぜん}で、魂^{たましい}を生^いき返^{かえ}らせ、

そのさとしは変^かわらず、心^{こころ}に知^ち恵^えをもたらず。

神^{かみ}の定^{さだ}めは正^{ただ}しく、心^{こころ}の喜^{よろこ}びであり、

そのみ旨^{むね}は清^{きよ}く、目^めを開^{ひら}く。

神^{かみ}のこ^{こと}ばは正^{ただ}しく、世^よ々に及^{およ}び、

そのさばきは真^{しん}実^{じつ}、すべ^{すべ}て正^{ただ}しい。

金^{きん}よりも、どん^{どん}な宝^{ほう}石^{せき}よりもすばらしく、

蜜^{みつ}よりも、はちの巣^すのしたたりよりも甘^{あま}い。

神^{かみ}よ、あな^{あな}たのしもべはこれに教^{おし}えられ、

それを守る人は豊かな恵みを受ける。

だれが自分のあやまちを知り尽くすことができるよう。

隠れた罪からわたしを清めてください。

高ぶる者に支配されることのないように、

あなたのしもべを守ってください。

わたしが汚れることなく、

大きながを避けることができるように。

神よ、わたしの力、わたしのあがない主、

わたしのことばと思いがあなたの喜びとなるように。

栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。

神のことば

□ヨハネの手紙一 4・15―16

イエスが神の子であることを公に言い表す人はだれでも、神がその人の内にとどまってくださり、その人も神の内にとどまります。わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。愛にとどまる人は、神の内にとどまり、神もその人の内にとどまってくださいます。

先唱

神かみよ、あなたの定めさだめに心こころを傾かたむけるようにしてください。

一同

むなしいことに目めを注そそがないように導みちびいてください。

結むすびの祈いのり

先唱

聖せいなる父ちちよ、あなたは、わたしたちが互たがいに協きょうり力よくし、

絶たえず進しん歩ぽすることをお望のぞみになります。あなたの子こ

どもとして生いき、すべての人ひとにあなたの愛あいをあかしすることができますように。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによって。

一同

アーメン。

晩の祈り 一

* 四句節には「アレルヤ」を省く

先唱

神かみよ、わたしをちから力づけ、

一同

急いそいで助けにき来てください。

先唱

栄光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。

一同

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。アレルヤ。詩編しへん
138

かみ

神かみよ、わたしは心こころを尽くしてあなたに感謝かんしゃし、

つか

神かみの使つかいの前まえであなたをたたえる。

しん

あなたの神しん殿でんに向むかってひれ伏ふし、

いつくしみとまことのゆえにあなたに感謝^{かんしや}をささげる。

あなたは約束^{やくそく}を果たして、

あなたの名^なをすべてにまさるものとされた。

わたしが叫^{さけ}びをあげた時^{とき}、

あなたはこたえ、力^{ちから}づけてくださった。

神^{かみ}よ、国々^{くにぐに}の王^{おう}はあなたのことばを聞^きき、

あなたをたたえる。

かれらはあなたのわざを喜^{よろこ}び歌^{うた}う。

「神^{かみ}の栄光^{えいこう}は偉大^{いだい}。」

すべてを越える神は、へりくだる人に心を留め、
 高ぶる者には近づかれない。

苦しみのなかにある時も、

あなたはわたしのいのちを支えられる。

力を現して敵の怒りを退け、

その右の手でわたしを救われる。

神は、わたしに約束されたことを、

すべて成しとげられる。

神よ、あなたのいつくしみは永遠。

造^{つく}られたすべてのものを見捨^{みす}てないでください。

栄光^{えいこう}は父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}に。

初^{はじ}めのように今^{いま}もいつも世^よ々に。アーメン。

神^{かみ}のことば

□ペトロの手紙^{てがみ}一 1・3―5

わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストの父^{ちち}である神^{かみ}が、ほめた
たえられますように。神^{かみ}は豊^{ゆた}かな憐^{あわ}れみにより、わたしたち
を新^{あら}たに生^うまれさせ、死者^{ししや}の中^{なか}からのイエス・キリストの復^{ふっ}
活^{かつ}によつて、生き生きとした希^き望^{ぼう}を与^{あた}え、また、あなたがた
のために天^{てん}に蓄^{たくわ}えられている、朽^くちず、汚^{けが}れず、しほまない

* 次の中から、一つを選ぶ

財産ざいさんを受け継つぐ者ものとしてくださいました。あなたがたは、終おわりの時ときに現あらわされるように準備じゆんぴされている救すくいを受けるため
に、神かみの力ちからにより、信仰しんこうによって守まもられています。

□ヨハネの手紙一 2・3―6

神かみの掟おきてを守るなら、それによつて、神かみを知していることが
分わかります。「神かみを知しっている」と言いいながら、神かみの掟おきてを守
らない者ものは、偽いつわり者もので、その人ひとの内うちには真理しんりはありません。
しかし、神かみの言葉ことばを守るなら、まことにその人ひとの内うちには神かみの
愛あいが実現じつげんしています。これによつて、わたしたちが神かみの内うちに
いることが分わかります。神かみの内うちにいつもいると言いう人ひとは、イ

エスが歩あゆまれたように自らも歩あゆまなければなりません。

「コリントの信徒への手紙一 1・26―29

兄弟きょうだいたち、あなたがたが召めされたときのことを、思い起おも
こしてみなさい。人間的にんげんてきに見て知恵ちえのある者ものが多おおかつたわけ
ではなく、能力のうりよくのある者ものや、家柄いえがらのよい者ものが多おおかつたわけ
でもありません。ところが、神かみは知恵ちえある者ものに恥はじをかかせる
ため、世よの無学むがくな者ものを選えらび、力ちからある者ものに恥はじをかかせるため、
世よの無力むりよくな者ものを選えらばれました。また、神かみは地位ちいのある者ものを無む
力りよくな者とするため、世よの無むに等ひとしい者もの、身分みぶんの卑いやしい者ものや見
下さげられている者ものを選えらばれたのです。それは、だれ一人ひとり、神かみ

の前まえで誇ほこることがないようにするためです。

答とう唱しょう

先唱かみ 神よ、あなたのはからいはわたしにとっていかに尊とうとい

ことか。

一同 今のすべてを知しることはできない。

先唱かみ 神よ、あなたのはからいはいかに数多かずおほいことか。

一同 今のすべてを知しることはできない。

先唱えいこう 栄光ちちは父と子と聖せい霊れいに。

一同かみ 神よ、あなたのはからいはわたしにとっていかに尊とうとい

ことか。

神^{かみ}よ、それはいかに数^{かず}多^{おほ}いことか。

福音^{ふくいん}の歌^{うた}

わたしは神^{かみ}をあがめ、

わたしの心^{こころ}は神^{かみ}の救^{すく}いに喜^{よろこ}びおどる。

神^{かみ}は卑^{いや}しいはしためを顧^{かえり}みられ、

いつの代^よの人^{ひと}もわたしを幸^{しあわ}せな者^{もの}と呼^よぶ。

神^{かみ}はわたしに偉^{いだい}大なわざを行^{おこな}われた。

その名^なは尊^{とうと}く、

あわれみは代^よ々、神^{かみ}をおそれ敬^{うやま}う人^{ひと}の上^{うえ}に。

神かみはその力ちからを現あらわし、

思おもいあがる者ものを打うち砕くだき、

権けん力りよくをふるう者ものをその座ざからおろし、

見み捨すてられた人ひとを高たかめられる。

飢うえに苦くるしむ人ひとはよいもので満みたされ、

おごり暮くらす者ものはむなしくなつて帰かえる。

神かみはいつくしみを忘わすれることなく、

しもベイスラエルを助たすけられた。

わたしたちの祖先そせん、

アブラハムとその子孫しそんに約やく束そくされたように。

栄光えいこうは父ちちと子こと聖霊せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

共同祈願きょうどうき（例文がん）

先唱ちち 父ちちのもとで、いつもわたしたちのためにとりなしてく

ださるキリストの祈りいのに心こころを合あわせて、わたしたちの
願ねがいをささげましょう。

先唱

キリストのうちにわたしたちを選えらばれた神かみよ、全世ぜんせ界かい
の人々ひとびとのためにささげるこの夕べゆうの祈りいのを受うけ入いれて
ください。かげることのないキリストの光ひかりに照てらされ

一同 て、すべての人があなたのもとに導かれますように。
 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

先唱 すべての家族に平和をお与えください。親子兄弟が、

真しんの愛あいと理解りかいによつて、強く結むすばれますように。

一同 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

先唱 亡なくなった人々ひとびとが、キリストの復活ふっかつの喜びよろこにあずかり、

永遠えいえんのいのちに生きることができますように。

一同 神かみよ、わたしたちの祈りいのを聞き入れてください。

主しゅの祈りいの

先唱 神かみの国くにを待ち望まみながら主しゅが教おしえてくださった祈りいのを

とな
唱えましょう。

一同

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされま
すように。み国くにが来きますように。みこころが天てんに行おこなわれ
るとおり地ちにも行おこなわれますように。わたしたちの日ひご
との糧かてを今日きょうもお与あたえください。わたしたちの罪つみをお
ゆるしてください。わたしたちも人ひとをゆるします。わた
したちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。

むす 結びの祈り

先唱

信しんじる者ものの力ちからである神かみよ、限かぎりないいつくしきをもつ
て、きょうもわたしたちをお守まもりくださったことを感かん

謝しゃいたします。あなたの恵めぐみを唯一ゆいいつの希望きぼうとするこの家族かぞくが、いつもあなたの力ちからによって強つよめられますように。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによって。

一同
アーメン。

先唱
全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖靈せいれいがわたしたちを祝福しゆくふくし、守まも

ってくださいますように。

一同
アーメン。

晩の祈り 二

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

神を礼拝する

いつくしみ深い神よ、永遠の真理であるあなたは、いつくしみ深く、限りなく愛すべきお方、宇宙万物を造り、支配しておられます。心からの信頼と愛をもつて、つつしんで礼拝いたします。

感謝かんしゃをささげる

恵めぐみ深い神かみよ、あなたは永遠えいえんよりわたしたちを愛あいし、無むから造つくり、御子おんこの尊とうとい血ちをもつて救すくいをもたらし、日々数々の恵めぐみをお与あたえになります。きょうも一日いちにち、あなたの恵めぐみによつて無事ぶじに過すごすことができました。心こころより感謝かんしゃいたします。

聖靈せいれいの照てらしを願ねがう

永遠えいえんの光ひかりである聖靈せいれいよ、わたしたちの心こころを照てらし、あなたの愛あいに背そむいてきょう犯おかした罪つみに氣きづかせてください。すべての罪つみがゆるされ、これから悪あくと戦たたかい、罪つみを避さける恵めぐみが与あたえられますように。

〔良心の糾明〕

（聖霊の照らしを願ひ、一日を反省する）

〔悔い改めの祈り、または、神のゆるしを願う祈り〕

（21、22ページ）

〔主の祈り〕（13ページ）

〔聖母マリアへの祈り〕（15ページ）

〔使徒信条〕（17ページ）

〔栄唱〕（16ページ）

神の保護に身をゆだねる

神よ、わたしたちは、いつそうよくあなたに仕えることが

できるよう、ご保護に身をゆだねてしばらく休み、力を補い

ます。どうか今晚こんばんの眠りねむを祝福しゆくふくし、この住まいすにみ使いつかを
 送おくつてわたしたちをお守りまもりください。また、わたしたちの親しん
 族ぞく、恩人おんじん、友人ゆうじんを守りまも、奉仕ほうしに生きる人々ひとびとを励ましはげし、病やまいの床とこ
 にある人ひと、苦しみくるのうちにある人ひとを力づけちから、亡なくなった人々ひとびと
 に終おわることのない幸しあわせをお与あたえください。

結びの祈りむす

永遠えいえんの父ちちよ、神かみの国くにの実現じつげんを待ち望まむわたしたちに、あな
 たの教えおしを守る力まもをお与あたえください。移うつり変わる世界せかいのなか
 にあって、わたしたちの心こころが、いつも真しんの喜びよろこを求めもとますよ
 うに。

わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

全能の神、父と子と聖霊がわたしたちを祝福し、守つて
くださいますように。アーメン。

晩の祈り 三

* 寝る前の祈りであること

アレルヤ は四句節には省く

先唱 神よ、わたしを力づけ、

一同 急いで助けに来てください。

先唱 栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。アレルヤ。

〔良心の糾明〕（静かに、心を反省する）

回心かいしんの祈りいのり

先唱 全能ぜんのうの神かみと、

一同 兄弟きょうだいの皆さんみなに告白こくはくします。わたしは、思い、こと

ば、行い、怠りおこなによってたびたび罪つみを犯おかしました。聖

母ははマリア、すべての天使てんしと聖人せいじん、そして兄弟きょうだいの皆さんみな

ん、罪深つみふかいわたしのために神かみに祈いのってください。

先唱 全能ぜんのうの神かみがわたしたちをあわれみ、罪つみをゆるし、永遠えいえん

のいのちに導みちびいてくださいますように。

一同 アーメン。

詩^し編^{へん} 4

正^{ただ}しさを守^{まも}つてくださる神^{かみ}、

わたしの叫^{さけ}びにこたえ、

悩^{なや}みのなかにも憇^{いこ}いを与^{あた}え、

わたしをあわれみ、心^{こころ}に留^とめてください。

人^{ひと}よ、いつまで心^{こころ}を閉^とざし、

むなしいことを追^おい、見^みせかけを求^{もと}めるのか。

神^{かみ}はわたしを選^{えら}び、ご自^じ分^{ぶん}のものとされた。

神^{かみ}はわたしの叫^{さけ}びに耳^{みみ}を傾^{かたむ}けてくださる。

神かみをおそれ、罪つみを犯おかすな。

床とこの上で静しずかに心こころを調しらべよ。

正ただしいけにえをささげ、

神かみにより頼たのめ。

多おおくの人ひとは尋たずねる。

「わたしたちによいものを示しめすのはだれか。」

神かみよ、あなたかみの顔ひかりの光ひかりを、

わたしたちの上うへに照てらしてください。

あなたがわたしこころの心こころに与あたえてくださる喜よろこびは、

小麦とぶどうの豊かな実りにまさるもの。

神よ、わたしの平和はあなたのうちにある。

わたしは床につき、心静かに眠る。

栄光は父と子と聖霊に。

初めのうちに今もいつも世々に。アーメン。

神のことば

□ 申命記 6・4-7

聞け、イスラエルよ。我らの神、主は唯一の主である。あ

なたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、

主を愛しなさい。今日わたしが命じるこれらの言葉を心に留

め、子供^{こども}たちに繰^くり返^{かえ}し教^{おし}え、家^{いえ}に座^{すわ}っているときも道を
歩^{ある}くときも、寝^ねているときも起^おきているときも、これを語^{かた}り
聞^きかせなさい。

答^{とう}唱^{しょう}

先唱^{ちち} 父^{ちち}よ、あなたにゆだねます。

一同^{ちち} 父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

先唱^{ちち} わたしを救^{すく}われたいつくしみ深^{ふか}い神^{かみ}。

一同^{ちち} 父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

先唱^{ちち} 栄光^{えいこう}は父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}に。

一同^{ちち} 父^{ちち}よ、あなたにゆだねます。

父^{ちち}よ、わたしをゆだねます。

福音^{ふくいん}の歌^{うた}

起^おきている時^{とき}も、眠^{ねむ}っている時^{とき}も、

神^{かみ}よ、わたしを救^{すく}い、守^{まも}ってください。

キリストのうちにいつも目^め覚^ざめ、

平^{へい}和^わのうちに憩^{いこ}うことができるように。

神^{かみ}よ、今^{いま}こそあなたはおことばのとおり、

しもべを安^{やす}らかに行^いかせてくださる。

わたしはこの目^めであなたの救^{すく}いを見^みた。

あなたが万民ばんみんの前に備えられた救いすく、

諸国しよこくの民を照らす光ひかり、

あなたの民イスラエルの光榮こうえい。

榮光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。

初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。

結びの祈りむす

すべてを治められる神かみよ、わたしたちを訪れおとず、すべての悪あく

を遠ざけてください。この住まいすにみ使いつかを送おくってわたした

ちを守りまも、祝福しゆくふくを豊かゆたにお与あたえください。

わたしたちの主しゆイエス・キリストによつて。アーメン。

この夜を安らかに過ごし、終わりを全うする恵みを、全能の神が与えてくださいますように。アーメン。

聖母賛歌

救い主を育てた母、

開かれた天の門、

光り輝く海の星、

倒れる者に走り寄り、

力づけてくださるかた。

すべてのものがたたえななかで、

造り主を生んだかた。

ガブリエルからことばを受^うけたとわのおとめよ、
 罪深^{つみぶか}いわれらのために祈^{いの}りたまえ。

(または)

元^{げん}后^{こう}、あわれみの母^{はは}、

われらのいのち、喜^{よろこ}び、希^き望^{ぼう}。

旅^{たび}路^じからあなたに叫^{さけ}ぶエバの子^こ、

なげきながら、泣^なきながらも、

涙^{なみだ}の谷^{たに}にあなたを慕^{した}う。

われらのためにとりなすかた、

あわれみの目^めをわれらに注^{そそ}ぎ、

尊とうといあなたの子こイエスを

旅路たびじの果はてに示しめしてください。

おお、いつくしみ、恵めぐみあふれる、喜よろこびのおとめマリア。

(復活節ふっかつせつ)

天てんの元后げんこう、喜よろこびたまえ。アレルヤ。

あなたにやどられたかたは。アレルヤ。

仰おおせのように復活ふっかつされた。アレルヤ。

われらのために祈いのりたまえ。アレルヤ。

床とこにつく時ときの祈いのり

(一)

イエス、マリア、ヨセフ、心こころも体からだもみ手てにゆだねます。

イエス、マリア、ヨセフ、臨終りんじゆうの苦くるしみの時ときにわたしを

助たすけてください。

イエス、マリア、ヨセフ、永遠えいえんの憩いこいを迎むかえる恵めぐみをお与あた

えください。

父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによつて。アーメン。

(二)

起きている時も、眠っている時も、

神よ、わたしを救い、守ってください。

キリストのうちにいつも目覚め、

平和のうちに憩うことができるように。

父と子と聖霊のみ名によつて。アーメン。

(三)

今わたしは眠りにつき、

神はまた目覚めさせてくださる。

父よ、わたしの魂をみ手にゆだねます。

父^{ちち}と子^こと聖^{せい}霊^{れい}の^なみ名^なによつて。
アーメン。

ミサの式次第

開かい祭さい

入祭にゆうさいの歌うたと行列ぎようれつ

入祭にゆうさいのあいさつ

司祭ちち 父こと子せいと聖霊せいれいのみ名なによつて。

会衆 アーメン。

司祭しゅ 主イエス・キリストの恵みめぐみ、神かみの愛あい、聖霊せいれいの交わりまじりが

会衆

皆さんとともに。（または「主は皆さんとともに」）
また司祭とともに。

回心かいしんへの招きまね

司祭

皆さん、わたしたちの罪を思い、感謝の祭儀を祝う前
に、心こころを改めあらたましょう。

（または）

司祭

皆さん、神聖な祭りを祝う前に、わたしたちの犯した
罪を認めましょう。

かいしん
回心の祈り 一

司祭 全能ぜんのうの神かみと、

会衆 兄弟きょうだいの皆さんみなに告白こくはくします。わたしは、思い、こと

ば、行い、怠りおこなによって、たびたび罪つみを犯おかしました。

聖母せいぼマリア、すべての天使てんしと聖人せいじん、そして兄弟きょうだいの皆みな

さん、罪深つみふかいわたしのために神かみに祈いのってください。

全能ぜんのうの神かみがわたしたちをあわれみ、罪つみをゆるし、永遠えいえん

のいのちに導みちびいてくださいますように。

会衆 アーメン。

回心かいしんの祈いのり 二司祭かみ 神よ、会衆つみふか 罪深いわたしたちをあわれみ、いつくしみを示しめし、救すくいをお与あたえください。司祭ぜんのお 全能の神かみがわたしたちをあわれみ、罪つみをゆるし、永遠えいえんのいのちに導みちびいてくださいますように。

会衆 アーメン。

回心かいしんの祈いのり 三司祭う 打ち砕くだかれた心こころをいやすために遣つかわされた主しゅよ、あわれみたまえ。

会衆

主よ、あわれみたまえ。

司祭

罪びとを招くために来られたキリスト、あわれみたまえ。

会衆

キリスト、あわれみたまえ。

司祭

父の右の座にあってわたしたちのためにとりなしてくださる主よ、あわれみたまえ。

会衆

主よ、あわれみたまえ。

司祭

全能の神がわたしたちをあわれみ、罪をゆるし、永遠のいのちに導いてくださいますように。

あわれみの賛歌さんか先唱しゆ 主よ、あわれみたまえ。会衆しゆ 主よ、あわれみたまえ。

先唱 キリスト、あわれみたまえ。

会衆 キリスト、あわれみたまえ。

先唱しゆ 主よ、あわれみたまえ。会衆しゆ 主よ、あわれみたまえ。栄光の賛歌えいこうさんか天てんのいと高きところには神かみに栄光えいこう、地ちには善意ぜんいの人ひとに平和へいわあれ。

われら主しゅをほめ、主しゅをたたえ、

主しゅを拝おがみ、主しゅをあがめ、

主しゅの大おおいなる栄光えいこうのゆえに感謝かんしやしたてまつる。

神かみなる主しゅ、天てんの王おう、全能ぜんのうの父ちちなる神かみよ。

主しゅなる御おんひとり子ご、イエス・キリストよ。

神かみなる主しゅ、神かみの小羊こひつじ、父ちちのみ子こよ。

世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらをあわれみたまえ。

世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらの願ねがいを聞きき入いれたまえ。

父ちちの右みぎに座ざしたもう主しゅよ、われらをあわれみたまえ。

主しゅのみ聖せいなり、主しゅのみ王おうなり、

主しゅのみいと高たかし、イエス・キリストよ。

聖霊^{せいれい}とともに、父^{ちち}なる神^{かみ}の栄光^{えいこう}のうちに。アーメン。

集会祈願^{しゅうかい がん}

司祭^し …… 祈^{いの}りましょう。(一同はしばらく黙って祈る)

聖霊^{せいれい}の交わり^{まじ}の中で、あなたとともに世々^{よよ}に生き、支^し配^{はい}しておられる御子^{おんこ}、わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストによつて。

会衆
アーメン。

ことばの典てん礼れい

第一朗読だいいろうどく

奉仕者かみ
神に感謝かんしや。

*朗読者は朗読後、聖書に礼する。

答唱詩編とうしょうしへん

第二朗読だいいろうどく

奉仕者かみ
神に感謝かんしや。

*朗読者は朗読後、聖書に礼する。

アレルヤ唱しょう
または詠唱えいしょう

福音の前に（司祭は黙って祈る）

福音の崇敬と朗読

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 ……による福音。

会衆 主に栄光。

福音の終わりに

司祭 キリストに賛美。

会衆 キリストに賛美。

説教せつきょう

使徒信条しとしんじょう

天地てんちの創造主そうぞうしゅ、全能ぜんのうの父ちちである神かみを信じしんじます。

父ちちのひとり子ご、わたしたちの主しゅイエス・キリストを信じしんま

す。主しゅは聖霊せいれいによつてやどり、おとめマリアから生うまれ、ポ

ンティオ・ピラトのもとで苦くるしみを受け、十字架じゅうじかにつけられ

て死しに、葬ほうむられ、陰府よみに下くだり、三日目みつかめに死者ししゃのうちから復活ふっかつ

し、天てんに昇のぼつて、全能ぜんのうの父ちちである神かみの右みぎの座ざに着つき、生者せいしゃと

死者ししゃを裁さばくために来こられます。

聖霊せいれいを信じしん、聖せいなる普遍ふへんの教会きょうかい、聖徒せいとの交まじわり、罪つみのゆる

し、からだの復活ふっかつ、永遠えいえんのいのちを信じしんじます。アーメン。

ニケア・コンスタンチノーブル信条 しんじょう

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの神かみ、全能ぜんのうの父ちち、天てんと地ち、見みえる

もの、見みえないもの、すべてのものの造つくり主ぬしを。

わたしは信しんじます。唯一ゆいいつの主しゅイエス・キリストを。主しゅは神かみのひ

とり子こ、すべてに先さき立つて父ちちより生うまれ、神かみよりの神かみ、光ひかりよりの光ひかり、

まことの神かみよりのまことの神かみ、造つくられることなく生うまれ、父ちちと一いつ体たい。

すべては主しゅによって造つくられました。主しゅは、わたしたち人じん類るいのため、

わたしたちの救すくいのためてんに天てんからくだり、聖せい霊れいによって、おとめマ

リアよりからだを受けうけ、人ひととなりました。ポンティオ・ピラトの

もとで、わたしたちのために十じゅう字架うじかにつけられ、苦くるしみを受けうけ、葬ほうむ

られ、聖せい書しょにあるとおり二ふた日ひ目めに復ふ活かつし、天てんに昇のぼり、父ちちの右みぎの座ざに

着ついておられます。主しゅは、生せい者と死し者を裁さばくために栄光えいこうのうちに
 再ふたび来こられます。その国くには終おわることがありません。

わたしは信しんじます。主しゅであり、いのちの与あたえ主ぬしである聖靈せいれい
 を。聖靈せいれいは、父ちちと子こから出でて、父ちちと子ことともに礼拝れいはいされ、栄
 光こうを受け、また預言者よげんしやをとおして語かたられました。わたしは、
 聖せいなる、普ふ遍へんの、使徒しとてき的、唯ゆい一いつの教きょう会かいを信しんじます。罪つみのゆる
 しをもたらず唯ゆい一いつの洗せん礼れいを認みとめ、死し者しやの復ふ活かつと来世らいせいのいのち
 を待まち望のぞみます。アーメン。

共き同どう祈が願ん

司祭いの …… 祈いのりましよう。

会衆

主よ、わたしたちの祈りを聞き入れてください。

感謝の典礼

奉納の歌

奉納行列

パンを供える祈り

司祭 神よ、あなたは万物の造り主、ここに供えるパンはあ

なたからいただいたもの、大地の恵み、労働の実り、

会衆

わたしたちのいのちの糧かてとなるものです。
 神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし。

ぶどう酒しゅと水みずの準備じゅんび

カリスを供そなえる祈いのり

司祭

神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし、ここに供そなえるぶどう酒しゅ

はあなたからいただいたもの、大地だいちの恵めぐみ、労働ろうどの実みの

り、わたしたちのいのちの糧かてとなるものです。

会衆

神かみよ、あなたは万物ばんぶつの造り主ぬし。

清めきよの祈いのり祈いのりへの招まねき

司祭 皆みなさん、このささげものを、全能ぜんのうの神かみである父ちちが受うけ

入いれてくださるように祈いのりましょう。

（一同は司祭とともにしばらく沈黙のうちに祈る。

次のような祈りをすることもできる。）

「神かみの栄光えいこうと賛美さんびのため、また全教会ぜんきょうかいとわたしたち自身じしんのため、司祭しさいの手てを通とおしておささげするいけにえをお受うけください。」

ほうのうきがん
奉納祈願

司祭 ……わたしたちの主イエス・キリストによつて。

会衆 アーメン。

じょしょうぜんく
叙唱前句

司祭 主は皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 心をこめて神を仰ぎ、

会衆 賛美と感謝をささげましょう。

叙唱 じょしょう

(年間主日 二)

司祭

聖なる父、全能永遠の神、いづどこでも主イエス・キ

リストによつて賛美と感謝をささげることは、まこと

にとうとい大切な務め(です)。

主・キリストは過越の神秘によつて偉大なわざを成し

とげられ、わたしたちを罪と死のくびきから栄光にお

召しになりました。

わたしたちはいま、選ばれた種族、神に仕える祭司、

神聖な民族、あがなわれた国民と呼ばれ、やみから光

へ移してくださったあなたの力を世界に告げ知らせま

す。

神かみの威光いこうをあがめ、権能けんのうを敬うやまうすべての天使てんしとともに、
わたしたちもあなたの栄光えいこうを終わおりなくほめ歌うたいます。

感謝かんしゃの賛歌さんか

司祭せいさい 聖なるかな、

会衆かいしゆ 聖なるかな、聖なるかな、

万軍ばんぐんの神かみなる主しゆ。主しゆの栄光えいこうは天地てんちに満みつ。

天てんのいと高きたかところにホザンナ。

ほむべきかな、主しゆの名なによりて来きたる者もの。

天てんのいと高きたかところにホザンナ。

奉獻文ほうけんぶん (第三)司祭 まことに聖せいなる父ちちよ、造つくられたものはすべて、あなたをほめたたえています。御子おんこわたしたちの主しゅイエス・キリストを通して、聖霊せいれいの力ちから強い働はたらきにより、すべてにいのちを与あたえ、とうといものにし、絶たえず人々ひとびとをあなたの民たみとしてお集あつめになるからです。日ひの出でる所ところから日ひの沈しずむ所ところまで、あなたに清きよいささげものが供そなえられるために。あなたにささげるこの供そなえものを、聖霊せいれいによつてとうといものにしてください。

御子^{おんこ}わたしたちの主^{しゅ}イエス・キリストの御^{おん}からだと❖御^{おん}血^ちになりますように。

主^{しゅ}のことばに従^{したが}つていま、

わたしたちはこの神^{しん}秘^びを祝^{いわ}います。

主^{しゅ}イエスは渡^{わた}される夜^{よる}、

パンを取^とり、

あなたに感^{かん}謝^{しゃ}をささげて祝^{しゅく}福^{ふく}し、

割^わつて弟^で子^しに与^{あた}えて仰^{おお}せになりました。

皆^{みな}、これを取^とつて食^たべなさい。

これはあなたがたのために渡^{わた}される

わたしのからだ（である）」。

食事しょくじの終おわりに同おなじように杯さかずきを取とり、

あなたに感謝かんしやをささげて祝福しゆくふくし、

弟子でしに与あたえて仰おおせになりました。

「皆みな、これを受うけて飲のみなさい。

これはわたしの血ちの杯さかずき、

あなたがたと多おほくの人のためひとに流ながされて

罪つみのゆるしとなる新あたしい永えい遠えんの契けい約やくの血ち（である）。

これをわたしの記念きねんとして行おこないなさい。」

記念唱きねんしょう

司祭しんこう
信仰しんぴの神しん秘び。

会衆

主しゅの死しを思おもい、復活ふっかつをたたえよう、主しゅが来こられるまで、

司祭

わたしたちはいま、

御おん子こキリストの

救すくいをもたらず受難じゆなん・復活ふっかつ・昇天しやうてんを記念きねんし、

その再臨さいりんを待ち望まみ、

いのちに満みちたこのとうといいけにえを

感謝かんしゃしてささげます。

あなたの教会きやうかいのささげものを顧かえりみ、

み旨むねにかなうまことのいけにえとして認みとめ、

受うけ入いれてください。

御子^{おんこ}キリストの御^{おん}からだと御血^{おんち}によつて

わたしたちが養^{やしな}われ、

その聖靈^{せいれい}に満^みたされて、

キリストのうちにあつて

一つ^{ひと}のからだ、一つ^{ひと}の心^{こころ}となりますように。

聖靈^{せいれい}によつてわたしたちが

あなたにささげられた永遠^{えいえん}の供えものとなり、

選ばれた人々^{ひとびと}、神^{かみ}の母^{はは}おとめマリアをはじめ、

使徒^{しと}と殉教者^{じゆんきやうしや}、(聖^{せい}の^の^の^の)、その日の聖人、または保

護^ごの聖人^{せいじん}の名)

すべての聖人^{せいじん}とともに神^{かみ}の国^{くに}を継^つぎ、

その取り次ぎによつて絶えず助けられますように。

わたしたちの罪のゆるしとなるこのいけにえが、

全世界の平和と救いのためになりますように。

地上を旅するあなたの教会、

わたしたちの教父○○○○世、

わたしたちの司教○○○○（姓名）、

司教団とすべての教役者、

あなたの民となつた

すべての人の信仰と愛を強めてください。

あなたがここにお集めになつた

この家族の願いを聞き入れてください。

いつくしみ深い父よ、

あなたの子がどこにいても、

すべてあなたのもとに呼び寄せてください。

亡くなったわたしたちの兄弟、

また、み旨に従って生活し、

いまはこの世を去ったすべての人を

あなたの国に受け入れてください。

わたしたちもいつかその国で、

いつまでもともにあなたの栄光にあずかり、

喜びに満たされますように。

主キリストを通して、

あなたはすべてののよいものを世よにお与あたえになります。

キリストによつてキリストとともにキリストのうちに、
 聖せい霊れいの交まじわりの中なかで、全ぜん能のうの神かみ、父ちちであるあなたに、
 すべての誉ほまれと栄光えいこうは、世よ々よに至いたるまで。

会衆
 アーメン。

交まじわりの儀ぎ

主しゅの祈いのり

司祭
 主しゅの教おしえを守まもり、みことばに従したがひ、つつしんで主しゅの祈いの

会衆

りを唱えましょう。

天てんにおられるわたしたちの父ちちよ、み名なが聖せいとされますように。み国くにが来きますように。みころが天てんに行おこなわれるとおり地ちにも行おこなわれますように。わたしたちの日ひごとの糧かてを今日きょうもお与あたえください。わたしたちの罪つみをおゆるしください。わたしたちも人ひとをゆるします。わたしたちを誘惑ゆうわくにおちいらせず、悪あくからお救すくいください。

副文

司祭

いつくしみ深い父ちちよ、すべての悪あくからわたしたちを救すく

い、現代に平和をお与えください。あなたのあわれみに支えられ、罪から解放されて、すべての困難に打ち勝つことができますように。わたしたちの希望、救い主イエス・キリストが来られるのを待ち望んでいます。国と力と栄光は、限りなくあなたのもの。

きようかい
教会に平和を願う祈り

しゅ
司祭 主イエス・キリスト、あなたは使徒に仰せになりました。

た。「わたしは平和をあなたがたに残し、わたしの平和をあなたがたに与える。」わたしたちの罪ではなく教会の信仰を顧み、おことばのとおり教会に平和と

一致をお与えください。

会衆 アーメン。

平和のあいさつ

司祭 主の平和がいつも皆さんとともに。

会衆 また司祭とともに。

司祭 互いに平和のあいさつをかわしましょう。

会衆 主の平和。

平和の賛歌

「神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、われらをあわれみ

たまえ。」

「神かみの小羊こひつじ、世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらをあわれみ

たまえ。」

「神かみの小羊こひつじ、世よの罪つみを除のぞきたもう主しゅよ、われらに平安へいあんを与あた

えたまえ。」

はいりようまえ
拝領はいりよう前の祈いのり（司祭は黙もくつて祈いのる）

はいりようまえ
拝領はいりよう前の信仰告白しんこうこくはく

司祭かみ 神かみの小羊こひつじの食卓しょくたくに招まねかれた者ものは幸さいわい。

会衆しゅ 主しゅよ、あなたは神かみの子こキリスト、永遠えいえんのいのちの糧かて、

あなたをおいてだれのところに行きましう。

司祭しさいの拝領はいりよう

拝領はいりようの歌うた

信者しんじゃの拝領はいりよう

司祭 キリストのからだ。

拝領者 アーメン。

拝領後はいりようごの感謝かんしゃ

拝領祈願はいりようきがん

司祭いの 祈りましょう。

……わたしたちの主しゅイエス・キリストによつて。

会衆 アーメン。

閉祭へいさい

派遣はけんの祝福しゅくふく

司祭しゅ 主みなは皆さんとともに。

会衆

また司祭しさいとともに。

司祭

全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖霊せいれいの祝福しゆくふくが皆みなさんの上うえにあり

ますように。

会衆

アーメン。

閉祭へいさいのあいさつ

司祭

感謝かんしゃの祭儀さいぎ（またはミサ聖祭せいさい）を終わおります。

会衆

行きましよう、主しゅの平和へいわのうちに。
神かみに感謝かんしゃ。退堂たいどう

ゆるしの秘跡ひせき

個別のゆるしの式こべつしき

わたしたちは洗礼せんれいによって神かみの子どもとされ、キリストのからだとなりました。しかし、わたしたちは罪つみへの傾きかたむを持ち、事実じじつ、罪つみを犯おかしてしまいます。このようなわたしたちに神かみは回心かいしんを呼びかけ、教会きょうかいを通してゆるしの恵みめぐみを与あたえてくださるのです。キリストの模範もはんと教えおしにしたがって信仰しんこうを生きていくかどうかを反省はんせい（糾明きゅうめい）し、罪つみを認めみとて悔い改あらたま

め、告白こくはくします。

はじめに

司祭・信者 父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによって。アーメン

司祭 回心かいしんを呼びかけよておられる神かみの声こえに心こころを開ひらいてくださ

い。

(または)

神かみは罪つみびとの死しを望のぞまず、むしろ回心かいしんして生いきることを喜よろこばれます。信頼しんらいをもつて神かみの招まねきにこたえましょ
う。

(または)

主イエスがあなたを受け入れてくださいますように。
 義人ではなく、罪びとを招くために来られた主に信頼
 しなさい。

神かみのことば

時間的にゆとりがあれば聖書の一節を読みます。秘跡は神
 のはたらきですから、回心を呼びかけられる神のことばに心
 を開きましょう。

司し祭さい、または告白する人が読みます。

□ マタイによる福音 ふくいん 6・14―15

「イエスは言いわれた。」ひと「もし人の過あやまちを赦ゆるすなら、あなたがたの天てんの父もあなたがたの過あやまちをお赦ゆるしになる。しかし、もし人ひとを赦ゆるさないなら、あなたがたの父もあなたがたの過あやまちをお赦ゆるしにならない。」

□ ルカによる福音 ふくいん 6・35―36

「イエスは言いわれた。」ひと「あなたがたは敵てきを愛あいしなさい。人に善よいことをし、何も当あたてにしないで貸かしなさい。そうすれば、たくさんおんの報むくいがあり、いと高たかき方かたの子ことなる。いと高たかき方かたは、恩おんを知らしない者ものにも悪人あくにんにも、情なさけ深ふかいからである。」

あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者ものとなりなさい。」

罪つみの告白こくはく

司祭かみ 神のいつくしみに信頼しんらいして、あなたの罪つみを告白こくはくしてください。

ここで自分の罪つみを告白こくはくします。司祭しさいの理解りかいを助けるために必要ひつようならば、自分の身分みぶんや、この前まえの告白こくはくの時期じきなどを話はなします。告白こくはくの終わりに次のように言いいます。

信者

きようまでの主おもな罪つみを告白こくはくしました。ゆるしを願ねがい
いたします。

すすめと償つぐないの指示しじ

司祭しさいは必要ひつように応じて助言じょげんを与あたえ、罪つみを悔くい改あらためるようすす
めます。続つづいて償つぐないを指しじ示しし、信者しんじやはそれを、罪つみの償つぐないと生せい
活かつの改善かいぜんのため受け入いれます。

悔くい改あらための祈いのり

司祭しさい それでは、神かみのゆるしを求もとめ、心こころから悔くい改あらための祈いのり
を唱となえてください。

次のいづれかの祈りを唱えます。従来の「痛悔の祈り」を唱えることもできます。

神よ、いつくしみ深くわたしを顧み、
豊かなあわれみによって

わたしのとがをゆるしてください。

悪に染まったわたしを洗い、

罪深いわたしを清めてください。

(または)

神よ、わたしはあなたに罪を犯し、

(詩51)

悪あくを行おこない、あなたに背そむきました。

わたしの罪つみを取り去さって、わたしを洗あらい清きよめてください。

救すくいの喜よろこびをわたしに返かえし、

あなたのいぶきを送おくって、喜よろこび仕つかえる心こころを支ささえてください。

罪つみびとがあなたのもとに帰かえるように、

わたしはあなたの道みちを歩あゆみます。

(詩51)

(または)

父ちちよ、わたしはあなたに対たいして罪つみを犯おかしました。

もう、あなたの子こと呼よばれる資し格かくはありません。

罪つみびとのわたしをあわれんでください。(ルカ15・18参照)

(または)

神かみの子こ、主しゅイエス、罪つみびとのわたしをあわれんでください。

(ルカ18・13参照)

罪つみのゆるし

司祭しさいは、ゆるしを求めもとる人ひとの上にうえに両手りょうて(または右手みぎて)を延のべて言いいます。

司祭

全能ぜんのうの神かみ、あわれみ深い父ふかちちは、

御子おんこキリストの死しと復活ふっかつによつて

世よをご自分じぶんに立ち帰かえらせ、

罪つみのゆるしのために聖霊せいれいを注そそがれました。

神かみが教会きょうかいの奉仕ほうしの務めつとを通してとお

あなたにゆるしと平和へいわを与あたえてくださいますように。

わたしは、父ちちと子こと聖霊せいれいのみ名なによって、

❖あなたつみの罪をゆるします。

信者
アーメン。

終おわりに

司祭つみ 罪をゆるしてくださった神かみに感謝かんしゃをささげましょう。

喜びよろこと平和へいわのうちにお帰かえりください。

(または)

神かみに立たち帰かえり、罪つみをゆるされた人ひとは幸しあわせです。ご安心あんしんください。

信者
ありがとうございます。

司祭しさいのもとを辞去じきよした後のち、神かみに感謝かんしゃの祈いのりをささげ、指示しじされた償つぐないを果たはして、より熱心ねっしんに信仰生活しんこうせいかつに進すすむよう努めつとめましょう。

ロザリオの祈り

「光の神秘」は296ページに掲載

はじめに

ロザリオの祈りは、イエス・キリストの生涯を黙想しながら、わたしたち一人ひとりの心の母である聖母マリアに心を合わせ、祈る信心です。一人で、家庭で、また教会の仲間とともに祈ることが勧められます。

この祈りは、喜び（受肉）、光（啓示）、苦しみ（受難）、栄え（復活）の四つの各神秘に五つずつ、計二十の黙想から成り立っている。

ます。一つの黙想もくそうをするときには、ふつう以下いひかに記しされている
 黙想もくそうへの招きまねを初はじめに唱となえ、続つづいて主しゅの祈いのりを一回かい、聖母マリ
 アへの祈いのりを十回かい、結むすびに栄唱えいじやうを唱うえます。これが「連れん」で
 す。「五連れん」すなわち各神秘かふんの五つの黙想もくそうがまとまって「環かん」
 になります。一日いちにちに環かんを唱うえる場合は、喜びよろこびの神秘ふんを月曜日げつようび
 と上曜日じやうようびに、光ひかりの神秘ふん（29ページ）を木曜日もくようびに、苦しみくるしみの神秘ふん
 を火曜日かようびと金曜日きんようびに、栄さかえの神秘ふんを日曜日にちようびと水曜日すいようびに黙想もくそうする
 とよいでしょう。また、環かんを続つづけて唱うえる場合ばあい、その前まえに
 使徒信条しとくしんじょう、主しゅの祈いのり、聖母マリアへの祈いのり（一回かい）、栄唱えいじやうを加くわ
 えることもできます。

「ロザリオ」とは、バラの冠かんむりという意味いみで、聖母マリアへ

の祈り一つひとつを一輪のバラとみなすところからきています。

喜びの神秘（受肉の神秘）

第一の黙想　マリア、神のお告げを受ける

マリアは、救い主の母になるとの神のお告げを受けて、「わたしは主のはしためです。おことばどおり、なりますように」とこたえます。

この一連をささげて、神の呼びかけに信仰をもってこたえることができるよう聖母の取り次ぎによって願いましょう。

第二の黙想 だいいもくそうマリア、エリサベトを訪問する ほうもん

マリアはエリサベトを訪問し、二人は聖霊に満たされて神の不思議なわざを賛美します。

この一連をささげて、救いの訪れをたたえ、喜び合う心を聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 だいいもくそうマリア、イエスを産む う

マリアは、旅先のベツレヘムでイエスを産み、布にくるんで飼ひ葉桶に寝かせます。

この一連をささげて、神の御子を迎え、礼拝する心を聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 だいいもくそう

マリア、イエスをささげる

マリアとヨセフは神殿しんでんに行き、幼子おさなごイエスを御父おんちちにささげます。

この一連れんをささげて、毎日まいにちの生活せいかつを神かみに奉献ほうけんすることができよう聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

第五の黙想 だいいもくそう

マリア、イエスを見いだす

マリアとヨセフは、見失みうしなつたイエスを三日目みっかめに神殿しんでんで見い
だします。

この一連れんをささげて、日々ひびの生活せいかつのなかで主しゅイエスを探さがし
求める心こころを聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

苦しみの神秘（受難の神秘）

第一の黙想 イエス、苦しみもだえる

ゲツセマネの園でイエスは、苦しみもだえながらも、最後まで御父のみ旨に従うことを決意されます。

この一連をささげて、誘惑に陥らないように目覚めて祈る恵みを聖母の取り次ぎによって願いましょう。

第二の黙想 イエス、むち打たれる

不正な裁判を受けたイエスはむち打たれ、ペトロにも裏切られます。

この一連^{れん}をささげて、イエスがベトロにあわれみの目^めを向^むけられたことを思い、罪^{つみ}から立ち上^あがる恵^{めぐ}みを聖母^{せいぼ}の取^とり次^つぎによつて願^{ねが}いましょう。

第三^{だい}の黙想^{もくそう} イエス、いばらの冠^{かんむり}をかぶせられる

イエスは死刑^{しけい}の宣告^{せんこく}を受^うけ、兵士^{へいし}たちのなぶり者^{もの}になり、いばらの冠^{かんむり}をかぶせられます。

この一連^{れん}をささげて、誤解^{ごかい}や侮辱^{ぶじよく}をおそれずに信^{しん}仰^{こう}を生^いきることができるよう聖母^{せいぼ}の取^とり次^つぎによつて願^{ねが}いましょう。

第四の黙想 だいい もくそう

イエス、十字架を担う じゆうじか にな

主イエスは、十字架を担い、群集のあざけりのなかをゴルゴタの丘に向かつてお進みになります。

この一連をささげて、わたしたちも日々、自分の十字架を担って主に従っていくことができるよう聖母の取り次ぎによつて願いましう。

第五の黙想 だいい もくそう

イエス、息をひきとる いき

十字架につけられた主イエスは、御父のみ旨を果たして、息をひきとられます。

この一連をささげて、救いの恵みがすべての人に与えられ

るよう聖母せいぼの取り次とぎによつて願ねがいましょう。

栄えさかの神秘しんぴ（復活ふっかつの神秘しんぴ）

第一だいの黙想もくそう イエス、復活ふっかつする

イエスは死しに打ち勝うつて復活ふっかつし、新あたしいのちをお与あたえに
なります。

この一連れんをささげて、わたしたちが主しゅとともに死しんで、そ
の復活ふっかつにもあずかることができるよう聖母せいぼの取り次とぎによつ
て願ねがいましょう。

第二の黙想 だいに もくそうイエス、天に上げられる てん あ

復活ふっかつされた主しゅイエスは、弟子たちの前まえで天てんに上げられ、御おん父ちちの右みぎの座ざにお着つきになります。

この一連れんをささげて、わたしたちが主しゅの復活ふっかつの証人しょうにんとして生いきることができるよう聖母せいぼの取り次とつぎによって願ねがいましょう。

第三の黙想 だいに もくそう聖靈せいれい、使徒しとたちにくだる

主しゅの約束やくそくのとおり、マリアとともに祈いのっていた使徒しとたちのうえに聖靈せいれいがくだります。

この一連れんをささげて、わたしたちが聖靈せいれいに満みたされ、いつ

も勇氣ゆうきをもつて救すくいの福音ふくいんをのべ伝える者ものとなるよう聖母せいぼの
 取とり次つぎによつて願ねがひましよう。

第四だいの黙想もくそう　マリア、天てんの栄光えいこうに上あげられる

神かみは、御子おんこの母ははマリアをからだも魂たましいも天てんの栄光えいこうに上あげられ
 ました。

この一連れんをささげて、わたしたちも天てんの国くにを求め、永遠えいえんの
 喜びよろこに入はいることができるよう聖母せいぼの取とり次つぎによつて願ねがひま
 しよう。

第五の黙想 だいいもくそう

マリア、すべての人の母となる ひと はは

天の栄光 てん えいこう に上げられたマリアは、キリストの救い すく にあずかるすべての人の母 ひと はは となりました。

この一連 れん をささげて、救い すく を求めるすべての人 ひと が御子 おんこ イエスのもとに導かれ みちび るよう聖母 せいぼ の取り次ぎ と によって願 ねが いましよう。

十字架の道行

はじめに

十字架の道行は、イエス・キリストの受難をしのび、黙想する信心です。各留にとどまり、しばらく黙想し、順次回つていきます。初めと終わり、また各留で適当な聖歌を加えるとよいでしょう。とくに四旬節中の金曜日に、教会などで一緒に行うようお勧めします。

初めはじの祈いのり先唱かみ
神よ、わたしを力ちからづけ、一同
急いそいで助たすけに來きてください。先唱
栄光えいこうは父ちちと子こと聖靈せいれいに。一同
初めはじのように今いまもいつも世々よよに。アーメン。(四旬節しじゆんせつ以外いがいには「アレルヤ」を加くわえる)先唱しゆ
主イエス・キリストは神かみの国くにの福音ふくいんを告つげ、人々ひとびとの救すくいをまっとうするためじゆうじかに十字架じゆうじかの道みちを歩あゆみ、復活ふっかつの栄えい光こうに入はいられました。わたしたちも主しゆの弟子でしとして今いま、十字架じゆうじかの道みちをたどり、その苦難くなんと復活ふっかつの神秘しんぴを默想もくそう

します。

一同

すべての人の救いを望まれる神よ、わたしたちを導き、
キリストとともに歩ませてください。

第一留

イエス、死刑を宣告される

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある
復活によって世界を救ってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

大祭司カイアファの館で不法な裁判をお受けになった
イエスは、ローマ総督ピラトの前に引いていかれまし

一同

た。ピラトはイエスを釈放しようとしませんが、ユダヤ人は長老たちにそそのかされて、イエスを十字架につけよと叫びます。赤いマントを着せられ、いばらの冠をかぶせられたイエスは、一言も弁解なさらず、人々の憎しみの的になったまま死刑を宣告されました。主イエス・キリスト、あなたは群衆の訴えやピラトの不正な宣告を忍ばれました。今あなたはご自分の死をもつてすべての人が救いの恵みにあずかるよう、望まれました。罪と憎しみに打ち勝たれたあなたの愛の模範に従って生きることができるよう助けてください。

（しばらく沈黙して黙想する）

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつてあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることができますように。アーメン。

第二留

イエス、十字架をになう

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある復活によって世界を救ってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。死刑を宣告された人は刑場まで自分の十字架をかつ

一同

いで行いかされました。イエスは、荒々あらあらしく負おわされた十字架じゆうじかを黙だまって受うけとめ、歩あるき始はじめられます。こうして、はずかしめと処罰しよばつのしるしであつた十字架じゆうじかは、救すくいと勝利しやうりをもたらすしるしとなりました。何も知しらない群衆ぐんしゆうはただイエスをあざけるばかりです。

主しゆイエス・キリスト、あなたは仰おおせになりました。「わたしについて来きたい者は、自分じぶんを捨すて、日々ひび、自分じぶんの十字架じゆうじかを背負せおつて従したがいなさい」。人類じんるいの救すくいのために十字架じゆうじかをになつて進すすまれるあなたに従したがい、わたしたちも自分じぶんの重荷おもをになつて生いき、救すくいの喜よろこびにいたることができますように。

(しばらく沈黙して黙想する)

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつてあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることができますように。アーメン。

第三留

イエス、初めて倒れる

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によって世界を救ってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

一同

先唱

昨夜さくやからのむごい仕打しうちちで痛めつけられたイエスに、
 今いまはもう重い十字架おもじゆうじかを引きずって石畳いしだたみの道みちをたどる
 力ちからは残のこっていません。足あしはよろめき、肩かたに食い込むこじゆう十
 字架じかに押しつぶされて、思わずお倒れたおになりました。
 主イエス・キリスト、あなたは神かみのみ心こころに背くそむわたし
 たちの罪つみの重さおもを全身ぜんしんで感じかんじになりました。罪つみを繰く
 り返かえすうちにその恐ろしさに鈍にぶくなっているわたした
 ちが、自分じぶんの罪つみの重さおもに気づき、神かみのみ前まえに身みをかか
 めてゆるしを願ねがうことができますように。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

主イエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

第四留だいりゅう

イエス、母マリアに出会であう

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十字架じゅうじかと栄えある復活ふっかつによつて世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝れいはいし、賛美さんびします。

先唱

イエスに向むけられた人々ひとびとのあざけりと憎にくしみを、マリヤも受うけます。神かみの子この母ははが今いま、大罪人だいいにんの母ははとしては

一同

ずかしめにさらされています。母^{はは}マリアはわが子^この苦^く難^{なん}を受け^うけとめ、「おことばどおり、なりますように」と神^{かみ}のみ手^てにすべてをゆだねました。

主^{しゅ}イエス・キリスト、あなたはともに苦^{くる}しむ母^{はは}マリアを見て、胸^{むね}が裂^さけるような思^{おも}いをなさいました。聖^{せい}母^ぼは御^{おん}子の受^{じゅ}難^{なん}の神^{しん}秘^ひに心^{こころ}を合^あわせて、この苦^{くる}しみを耐^たえ忍^{しの}びました。わたしたちも、悲^{かな}しみのなかでも新^{あた}らしい恵^{めぐ}みの世界^{せかい}への希^き望^{ぼう}をもち続^{つづ}けることができますよ
うに。

(しばらく沈^{ちん}黙^{もく}して黙^{もく}想^{そう}する)

先唱

主^{しゅ}イエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇ゆう氣きをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

第五留だいいりゆう

イエス、クレネのシモンたすの助たすけを受うける

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十じゅう字うじ架かと榮はえある復活ふっかつによつて世せ界かいを救すくつてくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼れい拜はいし、賛さん美びします。

先唱

イエスの力ちからはもう尽つき果はてたと見みた兵へい士したちは、そこに居い合あわせたクレネのシモンに、イエスに代かわつて十じゅう字うじ架か

一同

十字架じにかをになわせました。シモンは、死刑しけいにされる囚しゅう人じんを助たすけるのは屈辱くつじよくと感かんじたことでしょう。心こころならずもイエスと一緒いっしょに群衆ぐんしゅうのあざけりの的まととなつたシモンは、後のちに主しゅの教会きやうかいの一員いちいんとなりました。

主しゅイエス・キリスト、あなたはわたしたちの予期よきしない出来事できごとを通とおしても、救すくいの恵めぐみをお与あたえになります。「わたしのくびきは負おいやすい」と言いわれたあなたのことばを信賴しんらいして、日々ひびの重荷おもにを受けとめる強い信仰つよ しんこうをお与あたえください。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

主しゅイエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱いよわわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

第六留だいろりゅう

イエス、ベロニカより布ぬのを受け取とる

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十字架じゅうじかと栄えある復活ふっかつによつて世界せかいを救すくってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝らいはいし、賛美さんびします。

先唱

ののしりを浴あびせられ、血ちと汗あせにまみれたイエスの顔かおは、苦痛くつうにゆがんでいます。だれ一人同情ひとりでうじようを寄せよ

一同

うとしないそのとき、思いがけずベロニカという女性
 が進み出^{すす}て布^{ぬの}を渡^{わた}すと、イエスは顔^{かお}をぬぐい、お返^{かえ}し
 になりました。

主^{しゅ}イエス・キリスト、あなたは悲^ひ惨^{さん}な状^{じょう}況^{きやう}のなかで
 も、勇^{ゆう}気^きある行^{こう}動^{どう}のできる人^{ひと}を求^{もと}めておられます。わ
 たしたちもベロニカのように、人^{ひと}の思^{おも}わくを恐^{おそ}れず、
 苦^{くる}しみの淵^{ふち}にある人^{ひと}に同^{どう}情^{じやう}と救^{すく}いの手^てを差^さし出^だす勇^{ゆう}
 気^きをもつことができるよう、力^{ちから}づけてください。

(しばらく沈^{ちん}黙^{もく}して黙^{もく}想^{そう}する)

先唱

主^{しゅ}イエス・キリスト、

一 同 信^{しん}仰^{こう}の弱^{よわ}いわたしたちを助^{たす}けてください。勇^{ゆう}気^きをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第七留 イエス、再び倒れる

先唱 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によって世界を救ってくださいました。

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

一同 イエスを追い立てる群衆の興奮はますます高まり、

イエスを激しくののしります。人はどうしてこんなに

も残酷になれるのでしょうか。むちを振りかざす兵士

一同

たちの暴力ばうりよくに耐えられず、イエスは力ちからつきてお倒れたおになります。

主イエス・キリスト、あなたは絶え間なく続く苦痛くつうの
 さなかで、もう肉体にくたいの限界げんかいにきたとお感じかんになったの
 でしょうか。弟子でしたちに「心こころは燃えても、肉体にくたいは弱よわ
 い」と仰せおおになったあなたは、もう一度力いちどちからをふりしぼ
 って歩き続けつづけられました。わたしたちも最後まであな
 たの跡あとをたどることができますように。

（しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする）

先唱

主イエス・キリスト、

一同 信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第八留

イエス、エルサレムの婦人を慰める

先唱 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある

復活によつて世界を救つてくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

ののしり続ける群衆のなかにも、嘆き悲しみながら
イエスについていく婦人たちがいました。イエスは婦
人たちに向かい、「わたしのために泣くな。むしろ、

一同

自分じぶんと自分じぶんの子こどもたちのために泣なけ」と仰おおせになり、
 罪つみ深い自分じぶん自身じしんに涙なみだするよう諭さとされました。

主しゅイエス・キリスト、あなたは罪つみを知らしない方かたであり
 ながら、罪つみびとのように刑罰けいばつをお受うけになりました。
 わたしたちこそ罰ばつを受け、生涯しょうがいをかけて罪つみを償つぐなうは
 ずの者ものです。自分じぶんを弁解べんかいしがちなわたしたちが、素直すなお
 に自分じぶんの姿すがたを見みつめ、御父おんちちのもとに立たち返かえることがで
 きますように。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

一同

主しゅイエス・キリスト、
 信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第九留 だいりゅう

イエス、三度倒れる みたびたお

先唱 しゅ 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある とうとじゅうじか

復活 ふっかつ によって世界を救 すく ってくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝 れいはい し、賛美 さんび します。

先唱 おか ゴルゴタの丘 おか はもう目の前 めまえ ですが、イエスの体 からだ には最 さい

後の一歩 ごいっぽ を上 のぼ り切る力 ちから もなく、お倒 たお れになります。し
かし、イエスは今 いま 一度 いちど 立ち上 あ がり、人々 ひとびと の救 すく いを望 のぞ ま

一同

れる御父おんちちの計画けいかくが実現じつげんするよう、最後さいごの歩みあゆをお続けつづになります。

主しゅイエス・キリスト、あなたはどこまでも救すくい主ぬしの使し命めいを貫つらぬかれます。三度みたたび倒たおれても立たち上あがり、救すくいのわざをまっとうされたあなたの愛あいの尊とうとさをわたしたちに悟さとらせてください。十字架じゆうじかを避さけようとする心こころをわたしたちから取とり除のぞき、最後さいごまであなたの道みちを歩あゆませてください。

(しばらく沈黙ちんもくして黙想もくそうする)

先唱

同

主しゅイエス・キリスト、信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇気ゆうきをもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが
できますように。アーメン。

第十留

イエス、衣をはがされる

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある
復活によって世界を救ってくださいました。

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱

刑場に着くと、兵士たちは、血に染まったイエスの

衣を乱暴にはぎ取りました。上着は四つに分けて、一

つずつ取り、下着は一枚織りで縫い目がなかったので、

一同

裂かずに、だれのものになるか、くじで決めました。

主イエス・キリスト、あなたは死の間際に、すべてを奪われ、人間らしい扱いも受けず、「屠り場に引かれる小羊のように、毛を切る者の前に物を言わない羊のように、口を開かず」、ただじつと耐え忍ばれました。主よ、あなたの受けた傷によってわたしたちをいやしてください。

(しばらく沈黙して黙想する)

先唱

一同

主イエス・キリスト、信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもってあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが

できますように。アーメン。

第十一留 だいいちりゅう

イエス、十字架につけられる じゅうじか

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と榮えある しゅめい
復活によつて世界を救つてくださいました。 ふっかつ

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。 らいはい

先唱

兵士たちはイエスを十字架に釘づけにし、また二人の へいし
犯罪人もイエスの右と左に十字架につけました。その はんざいにん

ときイエスは、「父よ、彼らをおゆるしください。自分 ちち
が何をしているのか知らないのです」と祈られました ぶん

一同

た。犯罪人はんざいにんの一人ひとりが、「イエスよ、あなたのみ国くににおいてになるときには、わたしを思い出おもしてください」と願ねがうと、イエスは「あなたは今日きょうわたしと一緒にいっしょに樂園えんにいる」と仰おおせになりました。

主しゅイエス・キリスト、旧約きゅうやくの預言者よげんしゃイザヤはすでにあなたについてこう預言よげんしました。「彼は自らかれ みずかをなげうち、死しんで、罪つみびとの一人ひとりに数えられた。多くおほの人の過あやまちをにない、背そむいた者もののために執とり成なした」。まさにあなただただは、正しい人ひとを招まねくためではなく、罪つみびとを招まねいて悔くい改あらためさせるため」においてになったのです。主しゅよ、あなたのあわれみのまなざしをわたしたち

にそ注かいしんぎ、回みちび心に導みちびいてください。

(しばらく沈ちん黙もくして黙想もくそうする)

先唱

主しゅイエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱よわいわたしたちを助たすけてください。勇ゆう気きをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきるこゝができますように。アーメン。

第十二留だいに
りゅう

イエス、十じゅう字じ架か上じょうで息いきをひきとる

先唱

主しゅイエス・キリスト、あなたは尊とうとい十じゅう字じ架かと栄はえある復ふ活かつによつて世せ界かいを救すくってくださいました。

一同

先唱

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

昼の十二時から暗やみが全地を覆い、三時ごろにイエ

スは大声で、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨

てになったのですか」と叫ばれました。また、かたわ

らに母マリアと愛する弟子が立っているのを見て、

「婦人よ、ご覧なさい。あなたの子です」「見なさい。

あなたの母です」と仰せになり、最後に、「成し遂げ

られた」と言つて頭を垂れ、息をひきとられました。

主イエス・キリスト、あなたは十字架上で御父の望み

をまっとうされました。み心を行うことは、この世に

お生まれになったときからのあなたのただ一つの願い

一同

先唱

一同

でした。あなたの死は御父への愛と従順、そしてわたしたちに永遠のいのちを与えるための死でした。主よ、あなたの奉獻に合わせてわたしたちも全生涯をささげます。

(しばらく沈黙して黙想する)

主イエス・キリスト、

信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつてあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることができますように。アーメン。

第十三留 だいじゅうさんりゅうイエス、十字架から降ろされる じゅうじか

先唱

主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある しゅ とうと じゅうじか は復活によつて世界を救つてくださいました。 ふっかつ せかい すぐ

一同

わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。 れいはい さんび

先唱

大きな出来事の後、あたりは静けさに包まれています。 おお で きごと のち しず三人の脚を折るために兵士が来ます。イエスはすでに さんにん あし おへいし き死んでおられたので脚を折らず、槍でイエスの脇腹を し あし おお やり突き刺すと、すぐに血と水が流れ出しました。安息日の つ さ ち みず なが で あんそくび準備のときが近づいていたので、アリマタヤのヨセ じゅんび ちかフが急いでイエスの遺体を降ろしました。 いそ たい お

一同 主イエス・キリスト、あなたはかつて、ナインの若者

やラザロを生き返らせ、預言者とたたえられました。

しかし今あなたはご自身のために何もなさいません。

いのちの与え主であるあなたはいのちを奪われ、中風

の人を立ち上がらせたあなたは地に伏したままです。

「死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従う者

となり、自分をむなしくされた」のです。

（しばらく沈黙して黙想する）

先唱 主イエス・キリスト、

一同 信仰の弱いわたしたちを助けてください。勇気をもつ

てあなたの道を歩み、神と人々への愛に生きることが

できますように。アーメン。

第十四留 だいしゆりゆう イエス、墓に葬られる はかほうむ

先唱 しゆ 主イエス・キリスト、あなたは尊い十字架と栄えある とうとじゆうじか

ふっかつ 復活によつて世界を救つてくださいました。

一同 わたしたちはあなたを礼拝し、賛美します。

先唱 イエスの体は亜麻布に包まれ、近くにあつた新しい墓 はか

ほうむ に葬られました。数人の婦人たちが埋葬に立ち会い、

はか 墓の入り口には大きな石を転がし、後に心を残して去

つていきました。

一同

主イエス・キリスト、あなたは園の新しい墓に横たわり、死の眠りについておられます。神が世界をつくられたときも、すべてを成し遂げて七日目にお休みになりました。今、天地は過ぎ去ったようにみえますが、新しい週の第一日が始まろうとしています。あなたは死に打ち勝って復活し、世界の隅々まで神の栄光が輝きわたります。主よ、永遠に朽ちることのないのちをわたしたちに与え、いつまでもあなたのうちにとどまらせてください。

（しばらく沈黙して黙想する）

先唱

主イエス・キリスト、

一同

信仰しんこうの弱いよわわたしたちを助たすけてください。勇氣ゆうきをもつてあなたの道みちを歩あゆみ、神かみと人々ひとびとへの愛あいに生いきる事ができますように。アーメン。

十字架じゆうじか賛歌さんか（聖金曜日せいきんようびの典てん礼れいより）

主しゅの十字架じゆうじかをあがめ、尊とうとみ、その復活ふっかつをたたえよう。
見みよ、この木きによつて、あまねく世界せかいに喜よろこびがきた。
神かみよ、あわれみと祝福しゆくふくをわたしたちに、
その光ひかりを輝かがやかせ、わたしたちにあわれみを。
主しゅの十字架じゆうじかをあがめ、尊とうとみ、その復活ふっかつをたたえよう。

見よ、この木によつて、あまねく世界に喜びがきた。

主の祈り

先唱 主が教えてくださった祈りを唱えましょう。

一同 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。み国が来ますように。みところが天に行われるとおり地にも行われますように。わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。わたしたちの罪をおゆるしください。わたしたちも人をゆるします。わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救いください。

結びの祈り

先唱

いつくしみ深い父よ、今、十字架の道をたどったわた
 したちは、あなたの愛の大きさを知ることができまし
 た。わたしたちが日々の生活のなかで、主キリストの
 生涯しょうがいにならない、あなたと人々への愛あいをあかしして、
 永遠えいえんの復活ふっかつの喜びよろこにいたることができますように。
 わたしたちの主しゅイエス・キリストによつて。

一同
アーメン。

先唱

全能ぜんのうの神かみ、父ちちと子こと聖せい霊れいがわたしたちを祝福しゅくふくし、す

べての悪^{あく}から守^{まも}り、永遠^{えいえん}のいのちに導^{みちび}いてくださいますように。

一同 アーメン。

先唱 賛美^{さんび}と感謝^{かんしゃ}のうちに。

一同 アーメン。

(司祭^{しさい}または助祭^{じよさい}が司式^{ししき}する場合^{ばあい})

司祭 主^{しゅ}は皆^{みな}さんとともに。

一同 また司祭^{しさい}とともに。

司祭 全能^{ぜんのう}の神^{かみ}、父^{ちち}と子^こと聖霊^{せいれい}の祝福^{しゅくふく}が皆^{みな}さんの上^{うへ}にありますように。

一同 アーメン。

司祭

じゆうじか 十字架の道行を終わります。

ゆ 行きましょう、主しゆの平和へいわ

のうちに。

一同

かみ 神に感謝かんしゃ。

連れん願がん

連願れんがんは、一人ひとりが先唱せんしやうし、会衆かいしゆうが短い繰り返しかえの言葉ことばでこたえていく形式けいしきの祈りいのです。今いまも洗礼式せんれいしきなどで用いられてい
る諸聖人しよせいじんの連願れんがんがもつとも古ふるく、代表的なものですが、中
世以降せいこう、聖マリアの連願れんがん、イエスのみ名の連願れんがん、イエスのみ
心の連願こころれんがん、聖ヨセフの連願せいよせふれんがんがつくられました。新あたしい聖マ
リアの連願れんがんには、一九八九年ねんの一般公募いっぱんこうぼの際さいに全国ぜんこくの信者しんじやの皆みな
さんから寄せられたものも含まれています。

イエズスの聖名の連願（文語）

主あわれみ給え。

キリストあわれみ給え。

主あわれみ給え。

イエズスわれらの祈りを聴き給え。

イエズスわれらの祈りを聴き容れ給え。

天主なる御父

われらをあわれみ給え。

天主にして世のあがない主なる御子

天主なる聖霊

唯一の天主なる聖三位

生ける天主の御子なるイエズス

同 同 同 同

御父おんちちの輝かがやきなるイエズス

永遠えいえんの光明こうみょうなるイエズス

栄えさかの王おうなるイエズス

正義せいぎの太陽たいようなるイエズス

童貞どうていマリアの御子おんこなるイエズス

愛あいすべきイエズス

感かんずべきイエズス

大能たいのうの天主てんしゅなるイエズス

来世らいせの父ちちなるイエズス

御計画ごけいかくの使者ししやなるイエズス

いとも力ちからあるイエズス

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

いとも堅忍けんじんなるイエズス

いとも従順じゆうじゆんなるイエズス

心の柔和こころにゆうわけんそんなるイエズス

操みさおをよみするイエズス

われらを愛あいするイエズス

平和へいわの天主てんしゆなるイエズス

命いのちの源みなもとなるイエズス

善徳ぜんとくの鑑かがみなるイエズス

靈魂れいこんを深く愛あいし給たまうイエズス

われらの天主てんしゆなるイエズス

われらの依より頼たのみ奉たてまつるイエズス

▲
われらをあわれみ給たまえ。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

貧^{まず}しき者^{もの}の父^{ちち}なるイエズス

信^{しん}者^{じゃ}の宝^{たから}なるイエズス

善^よき牧^{ぼく}者^{しや}なるイエズス

まことの光^{ひかり}なるイエズス

永^{えい}遠^{えん}の知^ちなるイエズス

限^{かぎ}りなく仁^{じん}慈^じなるイエズス

われらの道^{みち}と命^{いのち}なるイエズス

天^{てん}使^しの喜^{よろこ}びなるイエズス

太^{たい}祖^その王^{おう}なるイエズス

使^し徒^との師^しなるイエズス

福^{ふく}音^{いん}史^し家^かの師^しなるイエズス

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

殉じゆんき教者きやうしやの力ちからなるイエズス

▲ われらをあわれみ給たまえ。

証しやうせい聖者しやの光明こうみなるイエズス

同

童貞どうてい者の清浄しやうじやうの源みなもとなるイエズス

同

諸聖人しよせいじんの冠かんむりなるイエズス

同

御おんあわれみを垂たれて

▲ イエズスわれらを赦ゆるし給たまえ。

御おんあわれみを垂たれて

▲ イエズスわれらの祈いのりを聴きき容いれ給たまえ。

すべての悪あくより

▲ イエズスわれらを救すくい給たまえ。

すべての罪つみより

同

御怒おんいかりより

同

悪魔あくまのわなより

同

じゃいんの心こころより

終おわりなき死しより

おんすす

御勸ごめをないがしろにする心こころより

聖せいなる御託ごたく身の玄げん義ぎによりて

ごたんじよう

御誕生ごたんじようによりて

ごようねん

御幼年ごようねんによりて

いとも神聖しんせいなる御生ごせい活かつによりて

ごろうどう

御労働ごろうどうによりて

おんくる

御苦ごしみと御受難ごじゆなんによりて

しゆ

主しゆの十字架じゆうじかと遺棄いきによりて

ごしく

御死ごしく苦によりて

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

御死去ごしきよと御葬りおんほうむによりて

▲ イエズスわれらを救すくい給たまえ。

御復活ごふっかつによりて

同

御昇天ごしょうてんによりて

同

聖体せいだいの御制定ごせいいていによりて

同

御喜びおんよろこによりて

同

御栄えおんさかによりて

同

世よの罪つみを除き給のぞう天主たもの小羊てんしゆ こひつじ

▲ イエズスわれらを赦ゆるし給たまえ。

世よの罪つみを除き給のぞう天主たもの小羊てんしゆ こひつじ

▲ イエズスわれらの祈いのりを聴きき容いれ給たまえ。

世よの罪つみを除き給のぞう天主たもの小羊てんしゆ こひつじ

▲ イエズスわれらをあわれみ給え。たま

イエズスわれらの祈りいのを聴き給え。き たま

▲ イエズスわれらの祈りいのを聴き容れ給え。き たま

祈願きがん 主イエズス・キリスト、主はしゅ『なんじら求めよ、さ

らば与えられん。あた尋ねよ、さらば見出さん。みいだたたけよ、さら

ば開かれん』と宣えり。ひら のたまこいねがわくは、われらをして主のしゅ

いと神聖なる愛に感ぜしめ、専ら心と言葉と行いとをもつてしんせい あい かん もつぱ こころ ことば おこな

主を愛し、絶えず讃美するを得しめ給え。しゅ あい た さんび え たま

主よ、御身は御慈愛によりて造り給いしわれらを司り給え。しゅ おんみ ごじあい つく たま つかさど たま

ば、願わくはわれらをして、常に聖名を敬い愛せしめ給え。ねが おんみ つね みな うやま あい たまと

こしえに活きかつしめし給う主に願ひ奉る。い とも しゅ ねが たてまつ ▲ アーメン。

イエズスの聖心の連願（文語）

主あわれみ給え。

キリストあわれみ給え。

主あわれみ給え。

キリストわれらの祈りを聴き給え。

キリストわれらの祈りを聴き容れ給え。

天主なる御父

われらをあわれみ給え。

天主にして世のあがない主なる御子

天主なる聖霊

唯一の天主なる聖三位

永遠の聖父の御子なるイエズスの聖心

同 同 同 同

聖靈せいれいによりて童貞母どうていぼの御胎内ごたいないに造つくられたる

イエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの御言葉おんことばと合体がったいせるイエズスの聖心みこころ

限りなき威光いこうあるイエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの聖堂せいどうなるイエズスの聖心みこころ

いと高き御者おんものの住居すまいなるイエズスの聖心みこころ

天主てんしゅの家いえ、天てんの門もんなるイエズスの聖心みこころ

愛熱あいねつの燃ゆるかまどなるイエズスの聖心みこころ

義ぎと愛あいとの宝蔵ほうぞうなるイエズスの聖心みこころ

慈しみと愛あいとに充ち満みてるイエズスの聖心みこころ

よろずの徳とくのふちなるイエズスの聖心みこころ

同 同 同 同 同 同 同 同

いとも賞ほめたたうべきイエズスの聖心みこころ

▲ われらをあわれみ給たまえ。

すべての心こころの王おうにしてかつ中心ちゆうしんなる

イエズスの聖心みこころ

同

えいちと知識ちしきとのすべての宝たからを含ふくめる

イエズスの聖心みこころ

同

神性しんせいの充みち満みてるイエズスの聖心みこころ

同

御父おんちちの御旨みむねに適かない給たまうイエズスの聖心みこころ

同

われらに聖寵せいちようのあふれをこうむらせ給たまう

イエズスの聖心みこころ

同

永遠えいえんの丘おかの希望きぼうなるイエズスの聖心みこころ

同

忍耐にんたいと慈悲じひとに富とめるイエズスの聖心みこころ

すべて依より頼たのむ者ものに對たいして恵めぐみゆたかなる

イエズスの聖心みこころ

命いのちと聖徳せいとくとの泉いずみなるイエズスの聖心みこころ

われらの罪つみのあがないなるイエズスの聖心みこころ

辱はずかしめに飽あかされたるイエズスの聖心みこころ

われらの罪つみのために碎くだかれたるイエズスの聖心みこころ

死しにいたるまで従じゆう順じゆんなりしイエズスの聖心みこころ

やりにて貫つらぬかれたるイエズスの聖心みこころ

すべての慰なぐさめいずみの泉いずみなるイエズスの聖心みこころ

われらの命いのちと復活ふっかつなるイエズスの聖心みこころ

同 同 同 同 同 同 同 同 同

われらの平安とわぶくなるイエズスの聖心

われらをあわれみ給え。たま

罪人のいけにえなるイエズスの聖心

[同]

御身おんみに希望きぼうし奉る者の救すくいなるイエズスの聖心みこころ

同

御身おんみによりて死しする者ものの希望きぼうなるイエズスの聖心みこころ

[11]

諸聖人の樂しみななるイエズスの聖心

聖心

同

世よの罪つみを除のぞき給たまう天主てんしゆの小羊こひつじ

主しゅわれらを赦ゆるし給たまえ。

世よの罪つみを除のぞき給たまう天てん主しゅの小こ羊ひつじ

▲
し
ゆ

主しゅわれらの祈いのちりを聴きき容いれ給たまえ。

世よの罪つみを除のぞき給たまう天主てんしゅの小羊こひつじ

われらをあわれみ給え。^{たま}

心の柔和にゆえん

▲ われらの心を聖心にあやからしめ給え。

祈願 きがん 全能永遠 ぜんのうえいえん にまします大主 てんしゅ、いと慈し いづく み給う御子の聖 おんこ

心 こころ をみそなわし、罪人 つみびと のために主 しゅ の献げ給う讚美 さんび と償い つぐの とを

顧み かへりたま 給いて、これになだめられ、御 おん あわれみを求め奉る者 もと たてまつ もの に

赦し ゆる を賜わらんことを。聖霊 せいれい と共にとこしえに生き い かつしる

しめし給う天主 てんしゅ なる御子 おんこ イエズス・キリストの聖名 みな によりて

願 ねが い奉 たてまつ る。 ▲ アーメン。

聖^{せい}マリアの連願^{れんがん}

(先唱者)

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
キリスト、あわれんでください。

(会衆)

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
キリスト、

主^{しゅ}よ、あわれんでください。
神^{かみ}の母^{はは}聖^{せい}マリア

あわれんでください。
主^{しゅ}よ、あわれんでください。
わたしたちのために

救^{すく}い主^{ぬし}の母^{はは}聖^{せい}マリア

祈^{いの}ってください。

無^む原^{げん}罪^{ざい}の聖^{せい}マリア

〃

〃

世よの救すくいの協き力より者よくしや聖せいマリア

天てんの栄えい光こうに上あげられた聖せいマリア

恵めぐみあふれる聖せいマリア

人じん類るいの母は聖はせいマリア

教き会ようの母は聖はせいマリア

使し徒とたちの母は聖はせいマリア

殉じゆん教き者の母は聖はせいマリア

諸しよ聖せい人の母は聖はせいマリア

宣せん教き者の母は聖はせいマリア

平へい和わの守し護ゆ者しや聖せいマリア

尊とういと口くザリオの聖せいマリア

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

キリシタン発見の聖マリア

わたしたちのために

祈ってください。

尊敬すべきおとめ
そんけい
ちゅうじつ

忠実なおとめ
ちゅうじつ

柔和、謙遜なおとめ
にゅうわ
けんそん

幼子をいつくしむおとめ
おさなご

明けの明星
あ
みようじよう

喜びの泉
よろこ
いずみ

純潔のかがみ
じゅんけつ

仕える者の模範
つか
もの
もはん

家庭生活の喜び
かていせいかつ
よろこ

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

召命しょうめいの保護者ほごしや

キリスト信者しんじやの助けたす

悩みなや苦しむ者くる ものの慰めなぐさ

病人びやうにんの希望きぼう

やみの中なかの道みちしるべ

罪つみびとのよりどころ

弱よわく貧まずしい者ものの友とも

心こころの支えささ

臨終りんじゆうの時ときともにいてくださるかた

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちを

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

ゆるしてください。

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちの祈いのりを

聞きき入いれてください。

世よの罪つみを除のぞかれる神かみの小羊こひつじ

わたしたちを

あわれんでください。

いふつくしみ深ふかい神かみよ、わたしたちにいつも信しん仰こうに生いきる力ちから
 をお与あたえください。聖母せいぼマリアの取とり次つぎによつって、今いまの悲かな
 しみから解かい放ほうされ、永えい遠えんの喜よろこびを味あじわうことができますよう
 に。

わたしたちの主しゅイエス・キリストによつって。アーメン。

聖せいヨゼフの連願れんがん（文語）

主しゅあわれみ給たまえ。

▲
キリストあわれみ給たまえ。

主しゅあわれみ給たまえ。

キリストわれらの祈いのりを聴きき給たまえ。

▲
キリストわれらの祈いのりを聴きき容いれ給たまえ。

天主てんしゅなる御父おんちち

▲
われらをあわれみ給たまえ。

天主てんしゅにして世よのあがない主ぬしなる御子おんこ

同

天主てんしゅなる聖せい霊れい

同

唯一ゆいいつの天主てんしゅなる聖せい三さん位い

同

聖せいマリヤ

▲
われらのために祈いのり給たまえ。

聖せいヨゼフ

ダヴィドのほまれたか誉すえ高きすえ末

太祖たいそのこうみよう光明

天主てんしゅのせいば聖母じようはいのじようはい淨配

童貞どうていマリアのみさおただ操正しきしきしゅごしや守護しゅごしや者

天主てんしゅのおんこ御子よういくしやのよういくしや養育よういくしや者

キリストのちゆういふか注意ほごしや深きほごしや保護ほごしや者

聖家族せいかけくのおさ長

いとせいぎ正義せいぎなるヨゼフ

いとていけつ貞潔ていけつなるヨゼフ

いとけんめい賢明けんめいなるヨゼフ

われらのためにいの祈りたま給え。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

いと勇氣あるヨゼフ いとうき

いと従順なるヨゼフ いとうじゆん

いと信実なるヨゼフ いとしんじつ

忍耐の鑑 にんたい かがみ

清貧の愛好者 せいひん あいこうしゃ

職人の模範 しょくにん もはん

家庭生活の誉 かていせいかつ ほまれ

童貞の守護者 どうてい しゅごしや

家庭の柱石 かてい ちゆうせき

不幸なる者の慰め ふこう もの なぐさ

病める者の希望 やもの きぼう

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

死に臨める者の擁護者

▲ われらのために祈り給え。

悪魔の恐れ

同

聖なる公会の保護者

同

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ 主われらを赦し給え。

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ 主われらの祈りを聴き容れ給え。

世の罪を除き給う天主の小羊

▲ われらをあわれみ給え。

天主かれを立てておのが一家の長と定め、

▲ そのすべての持ち物を宰らしめ給えり。

祈願 絶妙なる御摂理により聖ヨゼフを至聖なる御母の

浄配として選給いたる天主、こいねがわくは地上におい

てかれを保護者ほごしやと尊敬そんけいし奉るたてまつわれらをして、かれを天上てんにおける代禱者だいたうしやとしていただくにふさわしき者ものたらしめ給えたま。とこしえに活いきかつしろしめし給う主しゆに願ねがひ奉るたてまつ。 ▲ アーメン。

諸聖人しよせいじんの連願れんがん

主しゆよあわれみ給えたま。

キリストあわれみ給えたま。

主しゆよあわれみ給えたま。

神かみの母聖ははせいマリア

聖せいミカエル

▲ 主しゆよあわれみ給えたま。

▲ キリストあわれみ給えたま。

▲ 主しゆよあわれみ給えたま。

▲ われらのために祈り給えいのたま。

同

聖なる神の使い

洗礼者聖ヨハネ

聖ヨセフ

聖ペトロとパウロ

聖アンデレ

聖ヨハネ

マグダラの聖マリア

聖ステファノ

聖イグナチオ

聖ラウレンチオ

聖ペルペトウアとフェリチタス

われらのために祈り給え。

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

聖^{せい}アグネス

聖^{せい}グレゴリオ

聖^{せい}アウグスチノ

聖^{せい}アタナシオ

聖^{せい}バジリオ

聖^{せい}マルチノ

聖^{せい}ベネディクト

聖^{せい}フランシスコとドミニコ

聖^{せい}フランシスコ・ザビエル

聖^{せい}ヨハネ・ビアンネ

シエナの聖^{せい}カタリナ

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

アビラの聖せいテレジア

聖せいなる日本にほんの殉じゆん教者きやうしや

神かみのすべての聖人せいじんと聖女せいじよ

いつくしみ深くふか

すべての悪あくより

すべての罪つみより

永久えいきゆうの死しより

主しゆの受肉じゆにくによりて

主しゆの死しと復活ふっかつによりて

聖霊せいれいの注そそぎによりて

願ねがわくはわれら罪人つみびとなれば

▲
われらのために祈いのり給たまえ。

同

同

▲
主しゆよわれらを救すくい給たまえ。

同

同

同

同

同

同

▲
主しゆわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

(復活徹夜祭・洗礼式に)

願ねがわくはこの選えらばれた者ものに洗せん礼れいによりて新あらたないのちを

与あたえ給たまわんことを

主しゅわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

(叙階式に)

願ねがわくは主しゅの聖せいなる教きよう会かいを治おさめ保たもち給たまわんことを

主しゅわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

願ねがわくは教きよう皇こうと教きよう会かいの教きよう役えき者しやを聖せいなる結むすびのうちに保たもち給たま

わんことを

同

願ねがわくはすべての民たみに平へい和わとまことの一致いっちを保たもち給たまわんこと

を

同

願ねがわくはわれらを聖せいなる奉ほう仕しのため強つよめ保たもち給たまわんことを

▲しゅ
主われらの祈りを聞き給え。

願わくはこの選ばれし者を祝福し給わんことを 同

願わくはこの選ばれし者を祝福し聖化し給わんことを

同

願わくはこの選ばれし者を祝福し聖化し聖別し給わんこと

を

同

(奉獻式・誓願式に)

願わくは教皇と全世界の司教をキリストの花嫁なる教会に

ふさわしく仕える者となし給わんことを

▲しゅ
主われらの祈りを聞き給え。

願わくは神の国のため生涯をささげ貞潔を守る修道者の熱

心しんを保たもち強つよめ給たまわんことを

同

願ねがわくは福音ふくいん的てき勸告くわんこくに従したがいともしゅうどうに修しゅう道どう生せい活かつに励はげむ共き同よう体どうたいを

増ふやし力ちからづけ給たまわんことを

同

願ねがわくはきよう神かみにささげらるる者ものの家族かぞくの上うへに神かみの豊ゆたかな

る祝しゆく福ふくと恵めぐみのあらんことを

同

願ねがわくは生涯しょうがいを神かみと人ひととに仕つかえんために奉ほう献けんせんとする者もの

を祝しゆく福ふくし聖せい化かし聖せい別べつし給たまわんことを

同

生いける神かみの子こイエズス
▲主しゆわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

キリストわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

▲キリストわれらの祈いのりを聞きき給たまえ。

キリストわれらの祈いのりを聞きき人ひとれ給たまえ。

▲
キリストわれらの祈^{いの}りを聞^きき入^いれ給^{たま}え。

てんれいれきねんちゅういのり
 典 礼 曆 年 中 の 祈 (文 語)

たいこうせついのり
 待 降 節 の 祈

▲ 天よ、露を滴らせ、雲よ、義人を降らせよ。

地よ、開きて救世主を出せよ。(イザヤ45・8)

わが天主、わが救世主なるイエズス・キリスト。われらは

この待降節中、けいけんの念もて、旧約の太祖、預言者、

および義人らが、主の御恵み豊かなる御来臨を祈り求めし、

その熱望を思いめぐらし奉る。

▲主しゅは限りなき御おんあわれみと愛あいとをもつて、太祖たいそに与あたえ給たまい
 し御約束おんやくそくを果はたし給たまえり。すなわち永遠えいえんの知ちなる主しゅは天降あまくだりて、
 その完全かんぜんなる御教みおしえの光ひかりをもつてわれらの精神せいしんの暗くらきを照てら
 し、罪つみのきずなを解とき、悪魔あくまの力ちからをくじき、われらと天てんの御おん
 父ちちとの間あいだに、平安へいあんとわぶくをもたらし給たまえり。されば天てんと地ち
 とは声こえをあわせて、主しゅが人ひととなりておこない給たまいし救すくいの御み
 業わざをたたえ奉たてまつる。

主しゅイエズスよ、われらは太祖たいそ、預言者よげんしゃたちと共に、御身おんみが
 御約束おんやくそくのキリスト、世よの救すくい主ぬしにして、道みち、真理しんり、生命せいめいにて
 ましますことを堅かたく信しんじ奉たてまつる。

▲願ねがわくはわれらを恵めぐみて、熱心ねっしんなる祈いのりの精神せいしんと深ふかき痛悔つうかい

の心とを与え、主の御降誕を迎えまつるにふさわしき準備を
 なさしめ給え。

主イエズスよ、今こそ主は御みずからわれらに來り、靈的
 に生まれ給いて、その聖なる御託身の御恵みをわれらに与え
 給わんとす。そはわれらが主の如く天主の子として、天主と
 人との前に知恵と聖寵のいやまさんがためなり。

さればわれらは聖なる慎みをもつて、すべて世間の樂しみを
 を打ち棄て、心を淨めて、主の御ためにふさわしき住家を備
 え奉らん。

救霊のあけぼのなる聖マリア、イエズス・キリストの先驅
 者なる聖ヨハネ、主の御來臨を祝い奉るにふさわしき準備を

なし得る御恵みを、われらのために祈り求め給え。そは主が

この世を裁かんとて再び来り給う時、恐るることなく主を迎

え奉らんがためなり。アーメン。

主よ、御身に向いてわが魂を挙げ奉れり。

わが天主よ、われ御身に依り頼めり。われ永遠に恥じるこ

となからん。

祈願 全能の天主、願わくは主の御独り子をふさわしく迎

え奉らんがために、われらに熱心なる祈りの精神と痛悔の念

とを与え給え。われら救い主の御来臨によりて潔められたる

心をもつて主に仕え、御心に従いてこの世を送らんことを、

われらの主キリストによりて切に願ひ奉る。アーメン。

幼きイエズスを訪い奉る祈

天主にまします幼きイエズス、わが創造主、わが救世主、
 われ今御前に出でて恭しく主を拝し奉る。▲
 いとうるわしく、いと愛すべき幼きイエズスよ、主の御降誕に当り、天の御父
 は喜びて主を見まもり給い、天使らは主を讃美し、御母聖マ
 リア、御養父聖ヨゼフは羊飼いらとともに主を礼拝したり。
 われは罪人なれば主の御前に出ずるに足らざれども、願わく
 は世に降り給える主を、あふるるばかりの喜びと感謝とをも
 って拝み奉ることをわれにも許し給え。

聖にして恵みゆたかなる幼きイエズス、我は貧しくして何

物をも持たざれども、わが心を主に献げ奉る。▲願わくはこ
 れを潔めて主の御住居となし給え。また主は世を救わんため
 に来り給いたれば、すべて主を知らざる人々をあわれみ、真
 理の光のうちにかれらを導き給え。かくて人々みな主を知り、
 主を愛し、主と共に平和のうちに生くるにいたらんことを、
 聖母マリア、聖ヨゼフ、ならびに諸天使、諸聖人の御取次に
 よりて願ひ奉る。アーメン。

新年の祈

ああ天主、われ、年の始めに当りて、過ぎし一年の間に受

け奉りたるあまたの御恵みを謝し、また、この新しき年のた
 めに主の御祝福を願ひ奉る。願わくは御旨の天に行わるる
 如く地にも行われんことを。主の御名は地上に尊まれ、すべ
 ての人は救霊の道に導かれんことを。

▲ われはこの新しき年の初穂として、わが肉身と靈魂、わが
 境遇と事業とを主に献げ奉る。願わくはこれを受け入れ給
 いて、主に仕え奉る熱心をわが心に新たならしめ給え。また
 わが親族、恩人、友人のためにも主の御保護を願ひ奉る。わ
 れをして主の聖寵のうちに、安らかにこの一年とわが一生
 とを過し、主の御旨によりて現世の旅路を終らん後、相共に
 天国の永福を得しめ給え。われらの主キリストによりて願ひ

奉^{たてまつ}る。アーメン。

御^ご公^{こう}現^{げん}の祈^{いのり}

全能^{ぜんのうえいえん}永遠^{てんしゆ}の天主^{おんちち}、御父^{しゆ}、主^{じんるい}は人類^{じんるい}を救^{すく}わんとて、限^{かぎ}りなき

御慈^{おんいつく}しみによりいと愛^{あい}すべき御独^{おんひと}り子^こをこの世^よに遣^{つか}わし

給^{たま}い、おのが選^{せん}民^{みん}には天^{てん}使^しをもつてその御降^{ごこう}誕^{たん}の福^{ふく}音^{いん}を告^つげ

給^{たま}いしが、さらにくすしき星^{ほし}をもつて東方^{とうほう}より三人^{にん}の博^は士^{かせ}を

幼^{おさなご}児^ごの御前^{みまえ}に導^{みちび}き給^{たま}いたり。

▲^{しんり}眞理^{みなり}の源^{みなもと}にまします天主^{てんしゆ}、主^{しゆ}の博^は士^{かせ}たちを召^めし給^{たま}いしは、

かれらによりて御子^{おんこ}を万^{ばん}民^{みん}に与^{あた}え給^{たま}わんためなることをわれ

らは知^しれり。幼^おきイエズス、今^{いま}こそ御身^{おんみ}はわれらのものなれば深^{ふか}くへり下^{くだ}りて御前^{みまえ}にひれ伏^ふし奉^{たてまつ}る。

いざ来^{きた}れ、われらもろともに拝^{おが}みまつらん。

▲主^{しゅ}はまことにわれらの天主^{てんしゅ}にましませばなり。

主^{しゅ}イエズス、御身^{おんみ}が世^よに來^{きた}り給^{たま}いし時^{とき}、東方^{とうほう}の博士^{はかせ}たちは

幼^お児^{さなご}が王^{おう}たるをあらわす黄金^{おうごん}、大司祭^{だいしさい}のしるしなる乳香^{にゅうこう}、

万民^{ばんみん}のために死^しにわたさるべきを示^{しめ}す没薬^{もつやく}の三種^{しゅ}の礼物^{れいもつ}を献^{ささ}

げて伏^ふし拝^{おが}みたり。

▲主^{しゅ}よ、こいねがわくは礼物^{れいもつ}によりて信仰^{しんこう}と愛^{あい}とをあらわし

たる三人^{にん}の博士^{はかせ}にならわしめ、わが心^{こころ}の愛^{あい}を黄金^{おうごん}となし、わ

がつたなき祈^{いの}りを乳香^{にゅうこう}となし、日々^{ひび}の苦難^{くなん}とぎせいとを没薬^{もつやく}

としてこれを受け入れ給え。

いざ来れ、われらもろともに拝みまつらん。

▲主はまことにわれらの天主にましませばなり。

主が博士たちを召し給いしは、すべて主を知らざる人々に

御みずからを示さんとの思召しなりき。

▲主よ、かれらにも速かに福音の光を輝やかして信仰に導き、

やがて一人の牧者、一つの群とならしめ給わんことを切に祈

り奉る。アーメン。

四旬節の祈しじゆんせついのり

主よ、願わくはわれらの心に聖寵を充たし、われらにお
 のが罪を歎き、祈りと善業とをもつてこれを償うを得しめ給
 え。それは来世において永遠に罰せらるるよりも、この世にお
 いてこれを償うをまされりとすればなり。われらの主キリス
 トによりて願ひ奉る。アーメン。

悲しめる聖母に対する祈かなせいぼたいいのり

悲しみに沈める御母は涙にむせびて、御子の懸り給える十

字架じかのもとにたたずみ給たまえり。

▲なげ嘆うれき憂かない悲しめるその御魂おんたましいは、鋭するどき刃やいばもて貫つらぬかれ給たまえり。

天主てんしゅの御独おんひとり子の尊ごき御母おんははは、い**か**ばかり憂うれい悲かなしみ給たまい

しぞ。

▲とうと尊おんこき御子くるの苦みしみを見給たまえる、慈いつくしみ深ふかき御母おんははは、悲かなし

みに沈しずみ給たまえり。

キリストの御母おんははのかく悩なやみ給たまえるを見て、たれか涙なみだを注そそが

ざる者ものあらん。

▲キリストの御母おんははの御子おんこと共にともかく苦くるしみ給たまうを見て、たれ

か悲かなしまざる者ものあらん。

聖母せいばは、イエズスが人々ひとびとの罪つみのため、責せめられむち打うたる

るを見給えり。みたま

▲せいば聖母はまた最愛の御子さいあい おんこが御死苦ごしくのうちに棄てられ息絶え給す いきた たも

うを眺め給えり。なが たま

いつく慈しみの泉なる御母よ、われをして御悲しみのほどを感じおんはは いずみ おんかな かん

しめ、共に涙を流さしめ給え。とも なみだ なが たま

▲こころわが心をして、天主たるキリストを愛する火に燃えしめ、てんしゆ あい ひ も

いつ一にその御心に適わしめ給え。みこころ かな たま

ああ聖母よ、十字架にくぎ付けにせられ給える御子の傷を、せいぼ じゆうじか たま おんこ きず

わが心に深く印し給え。こころ ふか しる たま

わがためにかく傷つけられ、苦しみ給いたる御子の苦痛を、きず くる たま おんこ くつう

われに分ち給え。わか たま

いのち
命のあらん限り、御身と共に熱き涙を流し、はりつけられ

たま
給いしイエズスと苦しみを共にするを得しめ給え。たま

▲ われ十字架の側に御身と立ちて、相共に歎かんことを望む。のぞ

どうてい
童貞のうちいとも勝れたる童貞、願わくは、われを排け給たま

▲ わずして、共に歎くを得しめ給え。たま

われにキリストの死を負わしめ、その御苦難を共にせしめ、ごくなんとも

その御傷を深くしのばしめ給え。たま

おんこ おんきず
御子の御傷をもつてわれを傷つけ、その十字架と御血とを

もつて、われを酔わしめ給え。たま

▲ せい どうていじよ
聖なる童貞女よ、われの地獄の火に焼かれざらんため、審しん

ばん ひ
判の日にわれを守り給え。たま

ああキリストよ、われこの世を去らんととき、御母によりて

勝利の報いを得しめ給え。

▲

肉身は死して朽つるとも、霊魂には、天国の栄福をこうむ

らしめ給え。アーメン。

御復活節の祈

栄えある主イエズスよ、主はわれらを救わんために十字架につけられて死し、御約束の如く三日目によみがえり、それを証さんため弟子たちに御みずからを示し給えり。主は御死去をもつて罪に勝ち、御復活をもつて死と地獄とに勝ち、御

みずからの天主にましますことを証し給えば、われらは主の御復活を崇め主の大きいなる御栄えを喜び奉る。

これこそ主の造り給ひし日なれ。アレルヤ。

▲ この日にあたりわれら喜びかつ躍らん。アレルヤ。

主イエズス、主は御復活の後弟子たちに現われ、力を落し、

恐れいたるかれらを慰め、励まし、またかれらに授け給ひし

御教えを完うし給えり。

▲ 死と地獄とに勝ち給ひたるイエズス、われらの信仰弱きを

あわれみてこれを強め、信仰のために戦うべき時に当りて、

われらに助けをくだし給え。主よ、御身の公教会をしてま

すます栄えしめ、常に地獄の門に勝たしめ給わんことを伏し

て願ねがい奉たてまつる。アーメン。

御昇ごしょう天てんの祈いのり

主しゅイエズス・キリスト、主しゅは御復活ごふっかつご後、なおこの世よに止とどまり給たまい、しばしば弟子でしたちにあられれてその御教みおしえのまことなるを証あかし、かれらの信仰しんこうを固かため居給いたまいしが、四十日にちめ目に聖せい母ぼマリアと御弟子みでしらの前まえにて、オリベト山やまより栄さかえのうちに天てんに昇のぼり、御父おんちちの家いえにわれらの住家すみかを備そなえ給たまえり。

▲われらは主しゅの御栄みさかえを崇あがめ、感謝かんしやし、主しゅの残のこし給たまいし御教みおしえを守まもらんと決心けっしんし奉たてまつる。願ねがわくは今日こんにちしゆ主しゅの御昇天ごしょうてんを祝いわい

まつるわれらにも、ついには幸いなる昇天の御恵みにあずかるを得しめ給え。アーメン。

聖靈降臨の祈

天主なる聖靈、主は聖父と聖子より出ずる、二位の間の永遠の愛のきずなにてまします御者なり。主は常に万物の上に愛の御眼をそそぎ、すべての御業を行い給う。

われらは聖靈の天主にましますを信じ、礼拝をささげ、今日までわれらに賜わりし靈肉の賜物を心より感謝し奉る。

主イエズスはこの世を去り給う時、御弟子らに聖靈を遣わ

さんと約やくし給たまいしにより、かれらは聖母せいぼマリアと共に、心こころを合あわせて祈いのりいたりしが、聖靈せいれいは火ひの如ごとき舌したの形かたちにて現あらわれ、かれらの心こころに降くだりてそを充みたし給たまいたれば、かれらは生うまれ変かわりし者ものの如ごとくなり、諸国しよこくの言葉ことばを語かたり、布教ふきように専心せんしんせり。主しゅよ、聖靈せいれいを遣つかわし給たまえ。しかしてよろずのものは造つくられん。▲地ちの面おもては新あらたにならん。

主しゅなる聖靈せいれい、われらの上うへにも降くだりてわれらの心こころを充みたし、新あらたになして、天主てんしゅに対たいし、人ひとに対たいし、すべてにおいて正ただしき道みちを歩あゆましめ給たまえ。▲アーメン。

聖霊せいれいの御降臨ごこうりんを望のぞむ祈いのり

▲ 聖霊せいれい来り給え、天てんより御光おんひかりの輝かがやきはなち給え。たま

▲ 貧まずしき者の父ものちち、恵めぐみの与え主あたぬし、心こころの光ひかりにます御者来り給え。おんものきたたま

いと優すぐれたる慰め主なぐさぬし、霊魂れいこんの甘美かんびなる友とも、心こころのなごやかな

る楽たのしみ。

▲ つかれたる時ときの憩いこい、暑あつき時ときの涼すずしさ、憂うれうる時ときの慰め。なぐさ

いたって幸さいわいなる光ひかりよ、主しゅを信しんずる者ものの心こころに来り充きち給え。たま

▲ 主しゅの御助おんたすけあるにあらざれば人ひとには罪つみならざる所ところなからん。

こいねがわくは汚けがれたるを清きよめ、乾かわけるをうるおし、傷きずつ

けられたるをいやし給え。たま

▲かた 固きを柔らげ、冷えたるを暖め、曲れるを直くし給え。

主を頼む信者に神聖なる七つの賜物を施し給え。

▲ぜんとく 善徳の勲を積み、救霊の彼岸にいたり、永遠に喜ぶを得

しめ給え。アーメン。

三位一体の祭日の祈

すべての被造物の源にまします大主、主は造られずして永

遠の始めよりましまし、御本性にては一体、ペルソナにては

三位にましまし給う。主はすべての見ゆるものと見えざるも

のを無より造り出し、これを宰り給うなり。

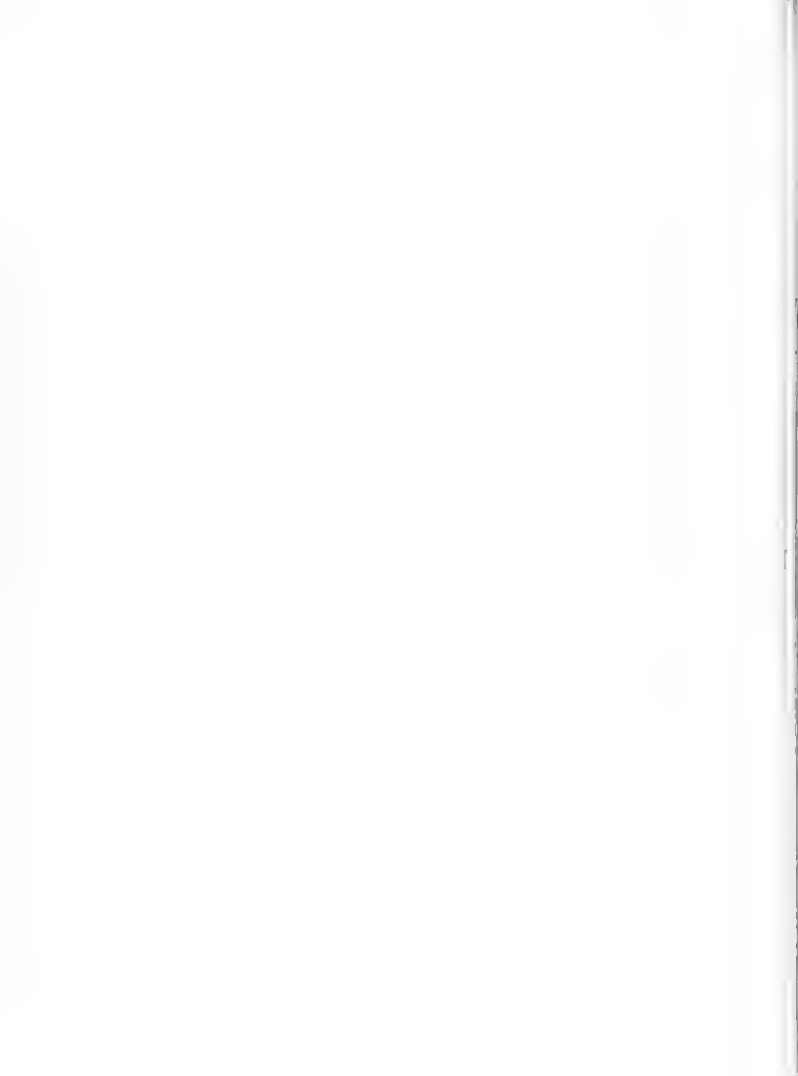
▲ 天使らは主の御前に、聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな

なと主をほめたたえ奉れば、われらも共に声を合わせて主を讃美し奉る。主よ、われらを見棄て給わず、わが足らざるを補いて、天使らと共に主を礼拝するを得しめ給え。

われらは天主の子と呼ばれるるにふさわしからざれども、最愛の御独り子にましますわれらの主イエズス・キリストの福音の光に照らされ、洗礼の恵みをこうむり天主の子となるの幸いを得たり。ああこの信仰の御恵みは、いかにしてか感謝すべき。

▲ 願わくは、われらが主の子として変らざる信仰を保ち、御戒めを守り、天主に従い奉るを得んことを、ひたすらこいね

が
い^{たてまつ}
奉る。
アーメン。



聖体せいたいにたい対する祈いのり（文語）

聖体せいたいにたい対する聖トマせいの祈いのり（アドロテ）

パンの形けい色しよくのうちにまことにまします隠かくれ給たまう天主てんしゆ、今いまうやうやしく御前みまえに礼拝れいはいし奉たてまつる。われは主しゆを認みとむる力足らざるにより、わが心こころを全く主しゆに従したがわせ奉たてまつる。

▲ここに今いま、見み、触ふれ、味あじわうところのみにては、これが主しゆなることを認みとめ難がたけれども、ただ耳みみに聞きけるところによりて確信かくしんするなり。われは天主てんしゆの御子おんこののたまひしことを、こと

ごとく信じ奉る。しん たてまつ この真理の言葉にまさるまことは、世にあることなし。

十字架じゆうじ かじよう上にては天主てんしゆたるの性のみ隠れしかど、ここにては人たるの性も共に隠るるなり。せい ともされどわれ二つの性の共にましますを信じかつこれを公言こうげんし、カルワリオにて悔改めしとうぞく盗賊の願ねがいしことをわれもまた願ねがい奉る。

▲ われはトマの如く御傷おんきずを見ざれども、主のわが天主てんしゆなることを公言こうげんしてはばからず。願ねがわくは、われをして主をますますあつく信じ、主しゆに依り頼み、主を愛することを得しめ給え。しゆわが主の御死去の記念として人に命を与うる活けるパンよ、わが心を御身によりて生きながら得しめ、何時もその甘美な

る味^{あじ}を覚^{おぼ}ゆることを得^えしめ給^{たま}え。

▲おんち^{ひとしず}の御血^{ひとしず}の一滴^{ひとしず}くをもつてしても、世^よのすべての罪^{つみ}を償^{つぐ}うを得^え

給^{たま}う主^{しゅ}なるイエズス、願^{ねが}わくは汚^{けが}れたるわれを、御血^{おんち}をもつて清^{きよ}め給^{たま}え。

聖体^{せいたい}の姿^{すがた}のうちに見^み奉^{たてまつ}るイエズス、願^{ねが}わくはわが渴^{かつ}する

ごとく望^{のぞ}むところを与^{あた}え給^{たま}え。即^{すなわ}ち天国^{てんごく}においてあらわに主^{しゅ}

の御顔^{おんかお}を見奉^{みたてまつ}り、御栄^{みさか}えを仰^{あお}ぎて幸^{さいわ}いなるを得^えしめ給^{たま}え。
▲アーメン。

オ・サルタリス（ああ救霊のホスチア）

ああ救^{きゆう}霊^{れい}のいけにえ、

天^{あま}つ御^み国^{くに}の門^{もん}を開^{ひら}き給^{たま}う御^{おん}者^{もの}よ、

われらの敵^{てき}は戦^{たたか}いをいどむが故^{ゆえ}に、

われらに力^{ちから}と助^{たす}けとを与^{あた}え給^{たま}え。

三^{さん}位^い一^{いつ}体^{たい}の天^{てん}主^{しゅ}に、

世^よ々に栄^{さか}えあらんことを。

また願^{ねが}わくは終^{おわ}りなき命^{いのち}を、

天^{あま}つふるさとおいて与^{あた}え給^{たま}わんことを。アーメン。

アヴェ・ヴェールム（めでたし、まことの御体よ）

めでたし、童貞マリアより生まれ給いしまことの御体よ、
 げに人のために苦しみを受け、十字架の上にていけにえと
 なり給いし御者よ、

御脇腹はさし貫かれ、水と血とを流し給えり。

願わくは臨終の戦いに当りて、あらかじめわれらに天国
 の幸いを味わしめ給え。

ああ甘美なるイエズス、

慈悲深きイエズス、

マリアの御子なるイエズスよ。アーメン。

パンジェ・リングワ（いぎ歌えわが舌よ）

いぎ歌えわが舌よ、

栄えある御体の奥義と、

尊き御母の御子、万民の王の、

世のあがないのために流し給える尊き御血の奥義をば。

主は汚れなき童貞より生まれ出でてわれらに与えられ、

御教えの種をまきつつこの世をわたり、

くすしき御恵みを与えてこれを終り給いぬ。

すなわち最後のばんさんの夜に当りて、主は兄弟らと共に

に食卓しょくたくをかこみ、

旧約きゅうやくの則のりにしたがいて過越すぎこしを食しょくし、

このとき、御手おんてずから御身おんみを十二使徒しとに分ち給たまえり。

ひととなり給たまえる御言葉みことばはまことのパンを御肉おんにくとなし、ブドウ酒しゅはじつに御血おんちと変わかれり。五感ごかんはこれを測はかり得えざれども、まことなる心こころは信仰しんこうのみによりて固かたく信しんずるなり。

かくも尊とうとき秘蹟ひせきをば、われら伏ふして拝おがみ奉たてまつらん。

いにしえの式しきは過すぎ去さりて新あたらしき祭まつりはなれり。

願ねがわくは信仰しんこうの、わが五感ごかんの足たらざるところを補おぎなえよかし。

御父おんちちと御子おんこに、誉ほまれと喜よろこび、

礼拝れいはいと御栄えみさか、力ちからと祝福しゆくふくあれ、

二位にいより出いで給たまう聖霊せいれいもまた共ともにたたえられよかし。

アーメン。

聖体せいたいを訪とい奉たてまつる時ときの祈いのり

わが主しゅイエズスよ、主しゅは人々ひとびとを愛あいし給たまうにより、昼夜ちゆうや聖体せいの秘蹟ひせきにましまし、あわれみと慈しみいつくとに満みちあふれて人々ひとびとを招まねき、すべて主しゅを訪とい奉たてまつる者ものを恵めぐみ給たまう。▲われこの聖せい体の秘蹟ひせきに主しゅのまことにましますことを信じしんじ、ひれ伏ふして主しゅを礼拝れいはいし、またすべてわれに施ほどこし給たまいし御恩ごおん、特にとく、この秘ひ

蹟せきをもつて御身おんみをわれに与あたえ、聖母せいばマリアをわが代禱者だいとうしゃとなし、かつ今いま、われを主しゅの御前みまえに招き給まねえるを感謝かんしゃし奉たてまつる。

われいま御恵おんめぐみに感謝かんしゃし、慈いつくしみ深ふかき御心みこころをうやうやしく

礼拝らいはいし、一いちには主しゅがこの聖体せいたいの秘蹟ひせきを定め給たまいし御恵おんめぐみを謝しゃ

し、二にには聖体せいたいの秘蹟ひせきにおいてすべての敵てきより受け給ういし

辱はづかしめを償つぐぬい、三さんには聖体せいたいの秘蹟ひせきのうちに主しゅを敬うやまい認めみとざる

人々ひとびとに代りかわて主しゅを拝おがみ奉たてまつらんとす。わが主しゅイエズスよ、

わか心こころに主しゅを愛あいし、今いままでしばしば限りなき主しゅの慈いつくしみに

背そむきしを悔くやみ、聖寵せいちようの助けによりて、この後主のちしゅに背くまじ

い決心こころざしし奉たてまつる。

わがわが身みを全く主しゅに献ささげ、心こころをも愛情あいじようをも希望きぼうをも

持ち物ものをもことごとく主しゅに委まかせ奉たてまつる。願ねがわくは、今いまよりわ

れとわがすべてのものにつみき御旨みむねのままに計はからい給たまえ。た

だ主しゅを愛あいし、死しするまで耐たえ忍しのびて、御旨みむねを成じやうじゆ就じゆせんこと

を願ねがい奉たてまつる。また煉獄れんごくの靈魂れいこんを救すくい、とくに聖体せいだいと聖母せいぼマリ

アとをあつく尊とうとみたる者ものを救すくい給たまえ。あわれなる罪人つみびとにも御おん

慈悲じひの御眼おんまなこを注そそぎ給たまえ。ついになが愛情あいじやうを、主しゅの聖心みこころの愛あい

情じやうに合あわせて、これを永遠えいえんの御父おんちちに献ささげ、聖父ちちのこれを受けうけ

容いれ給たまわんことを、主しゅの御名みなによりて願ねがい奉たてまつる。アーメン。

(聖アルフォンソ)

イエズスの聖心みこころに対する祈いのり（文語）

人類じんるいの忘恩ぼうおんに対する償いつぐのの祈いのり

いと甘美かんびなるイエズスよ、主しゅが人々に示しめし給たまひし御慈おんいつくしみはかえつてかれらの忘却ぼうきやくと冷淡れいたんとけいべつとによりて報むくいらるなり。さればわれらは、主しゅの祭壇さいだんの御前みまえにひれ伏ふし、いしも愛あいすべき主しゅの聖心みこころが、あらゆる方面ほうめんより受け給たまう、かゝる憎にくむべき忘恩ぼうおんぼうとくを償つぐのわんがために特に礼拝らいはいし奉たてまつる。▲われらもまた、かつて主しゅに背そむき奉りたるものなるを

おも 思い出し、深く悲しみて御あわれみを願ひ奉る。われらはお
 のが罪を償うのみならず、さらに進んで、救霊の途を遠ざ
 かり、主の御招きに応ぜずして不信仰を改めざる者、洗礼の
 約束を破りて、主の御戒めの快きくびきを振り棄てたる
 人々の罪をも償わんと望み奉る。すなわちわれらは、世の腐
 敗せる風俗、むくなる青少年の靈魂を墮落のふちに導く誘
 惑、聖日の無視、主ならびに主の諸聖人に向けらるる不敬の
 言葉、主の代理者たる教皇を始め、すべての司祭職に対し
 てなさるる侮辱、至聖なる愛の秘蹟に対する無関心と恐るべ
 きとくせい、主のさだめ給ひし、教会の権利と權威とにさ
 からう、社会の公然の不義の如き悲しむべき種々の罪を、あ

まねく償い奉らんと欲す。ああかくの如き罪をば、われらの
 血潮もてことごとく洗い浄めんとすべもがな。われら今ここ
 に、主のいと高き御靈威に対する冒辱の償いとして、主が
 かつて十字架の上にて御父に献げ給い、なお日ごと祭壇の上
 にて繰り返し給う償いに、童貞なる聖母、諸聖人、およびす
 べての信心深き信者の償いを合わせて献げ奉り、堅固なる信
 仰、汚れなき生活、福音の戒め、ことに愛徳の完全なる実行
 をもつて、主の聖寵の助けのもとに、われらおよび全人類
 の罪と、主の大きいなる御慈しみに対する冷淡とを、わが力
 の及ばん限り償い、全力を尽して、主に対する罪人の冒辱
 を防ぎ、かつ能う限り多くの人々を、主の御許に呼び集めん

と心こころより約束やくそくし奉たてまつる。いと慈悲じひ深ふかきイエズスよ、願ねがわくは、
 至聖しせい童貞どうていなる協きよう償しやう者しやマリアの御取次おんとりつぎによりて、われらが進すす
 みて献ささげ奉たてまつつぐの約やく束そくを受け給たまひて、われらをして死しにい
 たるまで忠実ちゆうじつに主しゆに仕つかえ、天てんのふるさとにいたる日ひまで、
 この決心けっしんを固かたく保たもたしめ給たまへ。聖父ちちと聖靈せいれいと共ともに世々よよに生いき
 かつしろしめし給たまう主しゆなるかな。アーメン。

イエズスの聖心みこころに家庭かていを献ささぐる祈いのり

至聖しせいなるイエズスの聖心みこころよ、主しゆはかつて聖女せいじよマルガリタ・
 マリアにキリスト信者しんじやの家庭かていに王おうたらんとの御望おんのぞみを明あかし

給えり。▲ われらは主の御旨を尊みて、今日ここに集まり、

主がわれらの家庭の王にましますことを宣言し奉る。われら

は今より、主の御生活にならい奉りて、この世の平和に必要な

なる諸徳の花を、われらの家庭に咲き香わせ、また主の忌み

きらい給う世間の精神をば、はるかにわれらの間より遠ざけ

んと欲す。願わくは、われらの知恵を治めて、信仰を素直な

らしめ、われらの心をすべて、主ひとりを愛せしめ給え。わ

れらはしばしば聖体を拝領して、主の愛に燃え、その炎を

いつまでも失わざらんと欲す。▲ 至聖なるイエズスの聖心よ、

われらのまどいに長となり、われらの精神のおよび物質的事

業を祝し給え。禍いを遠ざけ、喜びを神聖にし、苦しみを和

らげ給え。たまわれらのうちに、主の御旨を痛め奉る不幸に陥る
 者あらば、主が悔改むる罪人に対して慈しみとあわれみと
 に満ちあふれ給うことを、思い出さしめ給え。たま▲ ついにわれ
 らの家庭が、死別の不幸にあい、悲しみの雲に閉ざされん時
 は、去る者も留まる者も、すべて主の永遠の御定めに服従
 し奉らん。たてまつやがては全家挙りて天国に相集まり、主の御栄え
 と御恵みとを、永遠に讃美する日の来るべきことを思わば、
 みずから慰むるに余りあるべし。なぐさ願わくは聖母マリアの汚れ
 なき御心と、栄えある太祖聖ヨゼフとは、われらの家庭奉獻
 を主の御前に取次ぎ、われらをして、今日のこの奉獻の記憶
 を、終生忘れざらしめ給え。しゅうせいわす願わくは、われらの王にして、

ちち
父なるイエズスの聖心の、世々に生き、かつしろしめし給わ
んことを。アーメン。

みこころ おじよく つぐの けっしん いのり
聖心の侮辱を償う決心の祈

しせい
至聖なるイエズスの聖心よ、主が多くの人々より辱しめら
れ給うを償わんために、われらは愛と忠実と、さらに深き
けんそんをもつて御前にひれ伏し、卑しきわが身を新たに聖
心みこころに献ささげ、今、次の約束をなし奉る。

みこころ せい
われらの心を聖ならしめ給う聖心よ、世の人々が、主の聖
寵ちようの妙理みょうりを辱はしむるとき、われらは一層聖心の摂理せつりを深く

しん たてまつ
信じ奉る。

じんるい ゆいいつ きぼう
人類の唯一の希望なる聖心よ、不信の暴風雨が、われらの

きぼう うば
希望を奪わんとするとき、われらは一層主に希望し奉る。

かぎ みこころ
限りなく愛すべき聖心よ、世の人々が、主の御慈しみを

こば
拒むとき、われらは一層深く主を愛し奉る。

てんしゆ みこころ
天主の聖心よ、世の人々が、主の御神性を否むとき、わ

れらは一層主を礼拝し奉る。

しせい みこころ
至聖なる聖心よ、主の聖なる掟が忘れられ、背かるとき、

われらは一層これを守らんと決心し奉る。

ゆた めぐ あた たも みこころ
豊かなる恵みを与え給う聖心よ、主の聖なる秘蹟が軽んぜ

わす
られ忘れらるとき、われらは一層愛と敬いとをもって、

これを受けんと励み奉る。
はげ ためまつ

すべての善徳ぜんとくの模範もはんなる聖心みこころよ、主しゅの崇あがむべき御徳おんとくが見捨みすてらるるとき、われらは一層いっそう主しゅの善徳ぜんとくにならわんと決心けっしんし奉る。
ためまつ

靈魂れいこんの救すくいをあつく望のぞみ給たまう聖心みこころよ、惡魔あくまが人々ひとびとの靈魂れいこんを亡ほろぼさんとするとき、われらは一層いっそうその救靈きゅうれいのために、励はげまんと決心けっしんし奉る。
ためまつ

辱はづかしめに飽あかされたる聖心みこころよ、世よの人々ひとびとが高慢こうまんと快樂かいらくのため、おのれの務つとめを忠実ちゅうじつに尽つくすをいとうとき、われらは一層いっそうおのれに打ち勝かち、犠牲ぎせいの心こころを養やしなわんと決心けっしんし奉る。
ためまつ

甘美かんびなる聖心みこころよ、世よの人々ひとびとが、主しゅの聖會せいかいを輕かろんずるとき、

▲ われらは一層いっそう聖会せいかいの忠実ちゅうじつな子こたらんと励はげみ奉たてまつる。

やりにて貫つらぬかれたる聖心みこころよ、世よの人々ひとびとが、主しゅの代理だいいり者しやたる

教皇きやうこうを迫害はくがいするとき、▲ われらは一層いっそうかれを信しん頼らいし、かれの

ために祈いのらんと決心けっしんし奉たてまつる。

祈願きがん 至聖しせいなるイエズスの聖心みこころよ、われらをして、この世よ

においてみこころは聖心しとの使徒しととして励はげましめ、天てんにおいては主しゅの御み

栄さかえとならしめんため、われらに聖寵せいちようを降くだし、われらの弱よわ

さを強つよめ給たまえ。▲ アーメン。

すべての人の心の王たるキリストに向う祈

主、イエズス・キリストよ、われは主を宇宙の王と認め奉る。▲一切の造られしものはみな主のためなれば、願わくはわが上に主のすべての権能を行使し給え。われここに洗礼の約束を新たにし、悪魔とその業とその栄華とを棄て、よき信者として活かることを誓い、特に天主と、主の公会堂との権利が勝利を得んために、わが力の及ぶ限り尽さんことを約束し奉る。イエズスの聖心よ、われはすべての人の心が主の聖なる主権を認め奉り、主の平和の支配が全世界に及ぶを得んがために、わが貧しき業をことごとく献げ奉る。アーメン。

イエズスの聖心に人類を獻げ奉る祈

人類のあがない主にましますいとも甘美なるイエズスよ、

うやうやしく主の祭壇のもとにひれ伏し奉るわれらを顧み給

え。われらは主のものなり。また主のものたらんと欲す。

されどもなお固く主と一致するを得んため、いまおの進

んで、至聖なる聖心に身を獻げ奉る。人々のうちにはいまだ

主を知らざるもの多く、また主の御戒めを軽んじて主を棄

て奉りしもの多し。いとも慈悲深きイエズスよ、これらの者

を皆あわれみ給いて、ことごとく主の聖心に引き寄せ給え。

主よ、こいねがわくは、かつて主を遠ざかりしことなき信者

に王たるのみならず、主を離れ奉りたる者にも王たり給え。

かれらをして困苦と飢餓とに滅ぶるを免れしめんために、早

く父の家に帰らしめ給え。異説に迷わされし者、あるいは不

和のために主を離れし者にも王たり給え。かれらをして、真

理の港と信仰の一致とに帰らしめ、やがて一人の牧者、一つ

の群となるを得しめ給え。

主よ、主の公会には無事と安全なる自由とを賜い、万

民には秩序ある平安を賜いて、地の両極の間に、一つの声

のなり渡るを得しめ給え。すなわちわれらに救かりを与え給

う天主なる聖心の讃美せられ、世々に栄えと尊崇とあらせ給

えかし。アーメン。

聖母マリアに対する祈（文語）

聖母の御保護を求むる祈

慈悲深き童貞マリア、御保護によりすがりて御助けを求め、あえて御取次を願える者、一人として棄てられしこと、いにしえより今にいたるまで、世に聞えざるを思い給え。ああ童貞中の童貞なる御母、われこれによりて頼もしく思いて走せ来り、罪人の身をもつて、御前になげき奉る。ああ御言葉の御母、わが祈りを軽んじ給わず、御あわれみをた

れて、これを聴き給え、これを聴き容れ給え。アーメン。

(聖ベルナルド)

聖母に一切を託する祈

わが元后、童貞聖マリア、われは、御身の尊き御保護と、
 特別なる御守護とのもとにわが身を置き、今日、毎日、また
 臨終の時、わが靈魂と肉身とを、あわれみ深き御手のうち
 に託せ奉る。われはわが一切の希望と喜び、困難と悲しみ、
 一生と最後とを御身に献げ奉る。御身の御取次と御勲とに
 よりて、われらのすべての仕業が、御身と御子との御旨に添

うよう導き給わんことを願ひ奉る。アーメン。

（聖アロイジオ）

聖母の汚れなき御心に日本を献ぐる祈

いと潔きあわれみの御母、平和の元后なる聖マリアよ、われらは聖なる教会の導きに従ひ、今日、日本および日本国民を御身の汚れなき御心に奉献し、そのすべてを御身の保護に委ね奉らんと欲す。

▲願わくは聖母、慈しみの御まなざしもてわれらの心をみそなわし給え。

ああ、人々真理にうとく、その心くらみ、罪の汚れに染み、
 諸国はまた互に分れて相争い、天主の靈威を傷つけ、御身
 の御心を悲しませ参らするなり。

▲ されどわれら日本国民は、ひたすらに光をしたい、平和を
 こいねがうものなれば、願わくは聖母、御あわれみの御心を
 ひらきて、われらの願いを聞き給え。われら今、この世のす
 べての苦しみ、悩みを雄々しく耐え忍び、そを世の罪の償い
 として、天主に献げ、その御怒りをなだめ奉り、わけても御
 身の汚れなき御心にならいて、主の御旨を重んじ、身を清く
 持して、聖なる一生を送らんと決心す。

▲ 願わくは聖母、力ある御手をのべて、われらの弱きを助け

たま
給え。

かくて、われらは同胞、相互にたすけはげまし、諸国は正義と愛のきずなもて結ばれ、もって世界は、とこしなえの平和を樂しむにいたらんことを望む。

▲願わくは、御身、慈母の愛もてわれらを護り給え。

天主の聖母、われらのために祈り給え。

▲キリストの御約束にわれらをかなわしめ給え。

祈願 全能永遠なる天主、主は童貞聖マリアの御心のうち

に聖霊のいみじき御宿をしつらえ給いたるにより、願わくは、

御あわれみをたれて、かの汚れなき聖母の御心に日本を献

げ奉りたるわれらをして、主の聖心にそいて生くるを得しめ

給え。^{たま}われらの主キリストによりて願^{ねが}い奉^{たてまつ}る。▲アーメン。

聖^{せい}マリアに身^みを献^{ささ}ぐる祈^{いのり}

天主^{てんしゆ}の御母^{おんはは}にしてわれらの母^{はは}なる童貞^{どうていせい}聖マリアよ、御身^{おんみ}は造^{つく}られしものうちにてたぐいなく、かつ善德^{ぜんとく}の鑑^{かが}みにましませばわれ御膝^{おんひざもと}下にひれ伏^ふして、御身^{おんみ}が天主^{てんしゆ}より恵^{めぐ}まれ給^{たま}いしを讃美^{さんび}し、謹^{つつし}みてわが身^みを献^{ささ}げ奉^{たてまつ}る。▲なお諸天使^{しよてんし}・諸聖^{しよせい}人の、常^{つね}に尽^{つく}せる敬^{うやま}いと愛^{あい}とを献^{ささ}げんと欲^{ほつ}すれども能^{あた}わざれば、せめて力^{ちから}のあらん限り讃美^{さんび}し、かつ仕えまつらんと欲^{ほつ}し、守護^{しゆご}の天使^{てんし}、諸聖人^{しよせいじん}の前にて、一心^{いっしん}に尊^{とうと}み敬^{うやま}い、わが慈^{いつく}しみ

深き母、わが元后、わが保護者と仰ぎ頼み、わが肉身と五感、
 わが靈魂と知恵、ならびにわが愛情、わが生命をも託せ奉
 る。われ終生、聖母の子たるを樂しみ、聖母のしもべたる
 を高き位よりも重んじ、御名をほめ、御恵みを人に顕わし、
 ひとえに仕え奉らん。願わくはこの志をあわれみて、これ
 を果すを得しめ給え。聖母は絶えずわれらを思いて、恵みを
 与えんと計り給えば、われ、いかで一日もこれを忘るるを得
 んや。ああ聖母、われを守り給わばわれに足らざるところな
 からん。故にこの涙の谷より、御助けをひとえに仰ぎ頼み
 奉る。

ああ聖母よ、悪しきへびあり、絶えず謀計をめぐらしてわ

れを傷つけ害わんとす。御身はかのへびの強くして、わが
 弱きことをよく知り給えば、いつにても、いずこにても、わ
 れを棄て給わず、御足もて、かれが頭を踏み碎き給え。ああ
 聖母よ、浮世の波風は常に吹き荒みて、われを漂わし沈めん
 とす。御身は海路の難うして、我が危うきをはるかに見給え
 ば、こいねがわくは希望の星となり、終りなき安楽の港に、
 われを導き給え。ついに諸聖人と共に、限りなく御名をほめ、
 御恵みを謝し、共に天主を愛し、かつ讃美するを得しめ給わ
 んことを、聖母の御慈しみによりて願ひ奉る。アーメン。

聖ヨゼフに対する祈（文語）

きようかい ほごしや せい ヨゼフに向う祈
 教会の保護者なる聖ヨゼフに向う祈

さいわ 幸いなるヨゼフよ、われら困難のうちに御身によりすがり、
 おんみ かつ御身のいと尊き浄配の助けを求めたれば、また御身の
 ごほご 御保護をも頼もしく願ひ奉る。▲御身は天主の聖母なる汚れ
 たの なき童貞と結ばれたるいつくしみあり、幼きイエズスに尽し
 どうてい むす たる父の愛あれば、またイエズス・キリストが、その御血を
 ちち あい ちち かつく 一層あわれみて顧み、か
 え 得たまえる家督を、

つすべてわれらの急に迫れる時、助力と救援とを下し給わ
んことを、伏して願ひ奉る。

聖家族のいと忠実なる守護者よ、イエズス・キリストの選

ばれたる末を守り給え。慈しみ深き父よ、われらのために、

すべての誤りと腐敗との伝染を防ぎ給え。いと強き保護者よ、

われらが暗の権威と戦うをあわれみて、天より助けをたれ給

え。また昔幼きイエズスを、生命の危険より救いし如く、

今も公教会を守りて、敵のわなと、すべての困難とを免れ

しめ給え。かつ常にわれらをことごとく保護し、われらをし

て御身にならわしめ、御助けによりて、聖なる一生を送り、

信心をもつて死し、天国の永遠なる福樂にいたることを得し

め給え。^{たま}アーメン。

聖ヨゼフに向いて貞徳を求むる祈

童貞者の父かつ保護者なる聖ヨゼフ、御身は純潔そのもの
 にましますイエズスと、童貞中の童貞にまします聖マリ
 アとの、忠実なる守護者と選ばれ給えり。願わくは、御身
 に託せられたる最愛のイエズスとマリアとによりて、われ
 をしてすべての汚れを免れしめ、精神も、心も、身体も、清
 浄潔白にして、完全なる貞潔を保ちながら、絶えずイエズ
 スとマリアに仕えしめ給わんことを、ひたすらこいねがい

奉^{たてまつ}
る。
アー
メン。

天使・諸聖人に対する祈（文語）

守護の天使に向う祈

わが守護の天使、御身は天主の御摂理によりて、わが終生の友となり給えり。御身の尊き御保護と、絶えざる御導きとを感謝し奉る。▲願わくは、御身の強き御翼もて弱きわが靈魂を覆い危険を免れしめ給え。苦しみに会うとも落胆することなく、幸運においても思いあがることなく、世俗とその精神に流さることなく、貧しき人をないがしろにするこ

となく、主しゅの御慈おんいつくしみにより、御身おんみにゆだねられたるわが
 一生いっしょうが、すべて御身おんみの喜びよろことなるよう、われを導みちびき、われ
 を励はげまし、われを強つよめ給たまえ。われを離はなれず、わが足あしのつまず
 かざらんよう、清きよき御手おんてもてわれを支ささえ、われを守まもり給たまえ。
 アーメン。

天使てんしの保護ほごを求もとむる祈いのり

ああ天主てんしゅ、主しゅはくすしき階級かいきゅうを立てて天使てんしと人ひととの聖役せいえき
 を分わかち給たまえり。願ねがわくは天てんにおいて主しゅの御前みまえに仕つかうる天使てんしを
 して、地上ちじょうにおけるわれらを守まもらしめ給たまわんことを。われら

の主しゅキリストによりて願ねがい奉たてまつる。アーメン。

聖せいペトロと聖せいパウロに対する祈いのり

主しゅイエズス・キリスト、主しゅはよろずの人の救きゅう霊れいのため公こう教会きやうかいを建たて、聖せいペトロを頭かしらと選えらびこれに天てん国こくの鍵かぎを与あたへ給たまえり。また聖せいパウロを回かい心しんせしめて、異邦人いほうじんの使徒しとと選えらび給たまいき。▲願ねがわくはわれらも両使徒りやうしとの御教みおしえを守まもり、天主てんしゅを愛あいし、主しゅの浄配じやうはいなる公教会こうきやうかいに従したがい、その頭かしらなる教皇きやうこうと一致いっちし、正ただしき信仰しんこうを守まもるを得えんことをひたすらこいねがい奉たてまつる。アーメン。

日本にっぽん二十六聖せいじゆんきようしや殉教者の信仰しんこうを求むる祈もといのり

主しゅイエズス・キリスト、主しゅは十字架じゆうじかの刑けいによりて、聖せいペト
ロ・バプチスタ、聖せいパウロ三木みき、およびその他の殉教者じゆんきようしやを
して、主しゅの御鑑おんかがみにならわしめ、日本国民にっぽんこくみんの信仰しんこうの初穂はつほとし
て、かれらの鮮血せんけつを納め給えり。▲願ねがわくは、二十六聖殉教者せいじゆんきようしやの御取次おんとりつぎによりて、堅固けんこなる信仰しんこうと迫害はくがいに堪たうる勇氣ゆうき
とをわれらに得えしめ給え。アーメン。

聖せいフランシスコ・ザベリオにならいて善徳ぜんとくを求むる祈いのり

ああ天主てんしゆ、主しゆは聖せいフランシスコ・ザベリオの奇蹟きせきと聖役せいえきとによりて、わが同胞どうほうに主しゆの御教みおしえを伝え給たまえり。願ねがわくは、その栄さかえある功德くどくを讃たたうるわれらをして、その善徳ぜんとくを学まなばしめ給たまえ。われらの主しゆキリストによりて願ねがい奉たてまつる。アーメン。

幼おさなきイエズスの聖せいテレジアの精神せいしんを求むる祈いのり

主しゆイエズス・キリスト、主しゆはかつて、なんじらもし幼児おさなごの如ごとくならざれば、天国てんごくに入はいること能あたわざるべしとのたまえり。

▲
さればわれらをして、けんそんと單純^{たんじゆん}なる心^{こころ}をもつて、
聖^{せい}テレジアの跡^{あと}を慕^{した}わしめ、天国^{てんごく}の永福^{えいふく}を受^うくるを得^えしめ給^{たま}
わんことを、主^{しゅ}の御慈^{おんいつく}しみによりて願^{ねが}い奉^{たてまつ}る。アーメン。

びようしや
病者のための祈（文語）
 いのり

びようじん
病人の快復を求むる祈
 かいふく もと いのり

ああイエズスよ、主はかつてこの世にましませし時、主を
 信頼し奉る者に対して、常に御あわれみと御力とを現わし、
 その悩みを除き、憂いを慰め、病いをいやし給えり。主は
 いつも御あわれみに充ち給うが故に、『主よ、御身の愛し給
 う者病めり』と叫び奉るわれらの祈りを聴き給い、思召しな
 らば、全能の御手をこの病人の上に延べ、その健康を快復

せしめ給え。たまわれら罪人なれども、病人びょうにんの快復かいふくなる聖母せいばマ
おんとりつきリアの御取次によりて、この切なる祈いのりを主しゅに献ささげ奉たてまつ。
 アーメン。

病中忍耐の徳を求むる祈
びょうちゆうにんたい
とく
もと
いのり

完徳かんとくの鑑かがみにましますイエズス、われ病床びょうしやうにありて、ゲ
 ッセマニにおける主しゅにならい、『思召おもほしめしのままになれかし』と
おんちち御父に祈いのらんと欲ほつす。願ねがわくはわれをして主しゅの御忍耐ごにんたいに学まな
たまばしめ給え。主しゅはわれらを愛あいしていかなる苦難くなんをも、十字架じゆうじか
たまをもいとい給たまわざりしが故ゆえに、われもまた主しゅの愛あいの故ゆえに、す

べての苦惱くのおうを甘んじ受くるを得しめ給え。主しゅは御受難ごじゆなんと御死ごし
 去きよによりて、われらの罪つみを償つぐのい給たまいしが故ゆえに、われもまた、
 わが犯おかしたる罪つみの償つぐのいとして、この病苦びようくを忍しのばしめ給え。不
 満まんと失望しつぼうとに陥おちいることなく、かえつて苦痛くつうを忍しのびて永遠えいえんの生せい
 命めいを受くる勲うを樹いさおてしめ給え。またかつて主しゅが御靈魂ごれいこんを御父おんちち
 の御手みてに委ゆだね給たまいし如ごとく、われをして臨終りんじゆうの時とき、わが靈魂れいこん
 を主しゅの御手みてに委まかせ奉たてまつることを得しめ給え。アーメン。

死しに臨のぞめる人々ひとびとのためにする祈いのり

ああ天主てんしゅ、われは今日こんにち全世界ぜんせいに行おこなわるるすべてのミサ聖祭せいさい

を、こんにちし今日死に臨める人々のため、ひとびと特にとく献ささげ奉たてまつる。▲願ねがわくは
救きゆう世主イエズスの尊とうとき御血おんちの功徳くどくによりて、かれらに御慈おんじ
悲ひをこうむらしめ給たまわんことを。アーメン。

死者のための祈（文語）

すべての死者のための祈

主よ、われらみまかりし者の靈魂のために祈り奉る。願わ
くは、そのすべての罪を赦し、終りなき命の港にいたらし
め給え。アーメン。

主よ、永遠の安息をかれらに与え、絶えざる光をかれら
の上に照らし給え。

祈願 すべての人の救霊を望み、罪人に赦しを与え給う

天主てんしゅ、主しゅの御おんあわれみを切せつに願ねがい奉たてまつる。願ねがわくは、終しゅう生せい童どう
 貞ていなる聖せいマリア、および諸しよ聖せい人じんの御おん取とり次つぎによりて、すでに
 この世よを去さりしわが親おや、兄き弟よう、姉し妹まい、親しん族ぞく、恩おん人じん、友ゆう人じんに
 永えい遠えんの福ふく樂らくを与あたえ給たまわんことを、われらの主しゅイエズス・キリ
 ストによりて願ねがい奉たてまつる。▲アーメン。

デ・プロフンディス (詩編一一九)

主しゅよ、われ深ふかき淵ふちより主しゅに叫さけび奉たてまつれり。主しゅよ、わが声こえを聴き
 き容いれ給たまえ。▲願ねがわくは、わが願ねがいの声こえに御おん耳みみを傾かたむけ給たまえ。
 主しゅよ、もし不ふ義ぎに御おん目めを留とめ給たまわば、主しゅよ、たれかよく立た

つことを得ん。▲されど主に御あわれみあるにより、また主

の御戒めのために、主よ、われは主に依り頼めり。

わが魂は主の御言葉に依り頼み、わが魂は主に希望せり。

▲朝より夜にいたるまで、イスラエルは主に希望すべし。

そは主の御許にあわれみあり、また豊かなるあがないあれ

ばなり。▲主は御みずからイスラエルを、そのすべての不義

よりあがない給わん。

主よ、永遠の安息をかれらに与え、絶えざる光をかれら

の上に照らし給え。

祈願 すべての信者の創造主、かつあがない主にまします

天主、主のしもべらの靈魂に、すべての罪の赦しを与え給え。

願ねがわくは、かれらが絶たえず望のぞみ奉たてまつりし赦ゆるしをばわれらの切せつな
 る祈いのりによりてこうむらしめ給たまえ。世よ々に生いきかつしろしめ
 し給たまう主しゆによりて願ねがい奉たてまつる。▲アーメン。

主しゆよ、永えい遠えんの安あん息そくをかれらに与あたえ、▲絶たえざる光ひかりをかれら
 の上うえに照てらし給たまえ。

かれらの安やすらかに憩いこわんことを。▲アーメン。

種々の祈（文語）

キリストに向う祈

願わくはキリストの御魂われを聖ならしめ、キリストの御体われを救い、キリストの御血われを酔わしめ、キリストの御側腹より滴りし水われを潔め、キリストの御受難われを強めんことを。慈愛深きキリスト、わが願いを聴き容れ、御傷のうちにわれを隠したまえ。主を離るるを許し給わず、悪魔のわなよりわれを護り給え。臨終の時にわれを招き、

主しゅの御許おんもとにいたらしめ、諸聖人しよせいじんと共に、世々よよに主しゅを讃美さんびするを得えしめ給たまえ。アーメン。

じゆうじ かじよう
十字架上のイエズスに向う祈

仁慈じんじにしていとも甘美かんびなるイエズス、▲われ御前みまえにひざまずきひれふし奉たてまつる。預言者よげんしやダヴィドが主しゅにつきて、『かれらはわが手てわが足あしを貫つらぬき、わが骨ほねをことごとく算かぞえたり』といひし御有様おんありさまを、今目前いまもくぜんに見奉みたまつりつつ、心の太おほいなる愛情あいじようと苦痛くつうとをもつて、主しゅの五つの御傷おんきずをひたすら眺め、かつ心こころにて思おもいめぐらし奉たてまつる。信望愛しんぼうあいの烈はげしき感情かんじようと、わが罪つみのま

ことの痛悔と、これを改むる最も固き決心とを、わが心にし
 み徹らせ給わんことをひとえに願い奉る。アーメン。

自己を献ぐる祈

主よ、願わくはわが自由を受け入れ給え。わが記憶、わが
 知恵またわが意志をことごとく受け入れ給え。わが持てるも
 のはみな主の賜物なり。われはすべてを主に返し、主の御旨
 のままに献げ奉る。ただ、主の聖寵と共に主の御愛をわれ
 に与え給え。さらばわれは充ち足りて、他の何物をもあえて
 願わじ。アーメン。

（聖イグナシオ）

教皇のためにする祈

われらの教皇（……御名）のために祈らん。▲主願わくは、

教皇を守り、かつながらえしめ、この世において幸いなら

しめ、敵の手にわたし給わざらんことを。

汝は岩なり。▲われこの岩の上にわが教会を建てん。

祈願 すべての信者の牧者、かつ主宰者にまします天主、

主は御摂理によりて主のしもべなる（……御名）を教会の

牧者として、これを司どらしめ給えり。願わくは教皇の上

に御慈悲をたれ、その教訓と模範とによりて、すべての信

者をますます善徳に進ましめ、委ねられたる群と共に、永

遠えんの生命せいめいにいたるを得えしめ給たまえ。われらの主しゅキリストにより
て願ねがい奉たてまつる。▲アーメン。

司祭しさいのための祈いのり

永遠えいえんの司祭しさいにましますイエズスよ、願ねがわくは主しゅの聖心みこころを御おん
身みのしもべなる司祭しさいらの避難所ひなんじょとなし給たまえ。かしこにては何なに
人ひともかれらを害そこなうこと能あたわず。

▲願ねがわくは日々御身ひびおんみの尊とうとき御体おんからだに触ふるる司祭しさいらの手てを潔きよく
保たもち給たまえ。御身おんみの尊とうとき御血おんちに染そまるくちびるを汚けがれなく護まもり
給たまえ。

願ねがわくは御身おんみの輝かがやかしき司祭職しさいしよくのいみじき印しるしもて、しるされし司祭しさいの心こころを清きよく汚けがれなく護まもり給たまえ。御身おんみの尊とうとき愛あいもてかれらを護まもり、世よの悪習あくしゅうを免まぬれしめ給たまえ。

願ねがわくは豊ゆたかなる御恵おんめぐみの果実かじつもてかれらの働はたらきを祝しゆくし、かれらに委ゆだねられし靈魂れいこんは、地上ちじようにてはかれらの喜よろこび、慰なぐさめとなり、天上てんじようにては永遠えいえんに輝かがやけるかれらの冠かんむりとならんことを。アーメン。

御召おめしを求もとむる祈いのり

主しゆイエズスよ、主しゆはかつて使徒しとたちに向むかいて『穫とり入れは

多^{おほ}けれども働^{はたら}く者は少^{すく}なし。故^{ゆえ}に働^{はたら}く者をその穫^とり入れに遣^いわさんことを、穫^とり入れ主^{ぬし}なる御父^{おんちち}に祈^{いの}れ』と宣^{のたま}えり。

▲^{ねが}願^{ねが}わくはわれらのうちより、司祭^{しさい}または修道^{しゅうどう}者^{しや}となりて働^{はたら}く多^{おほ}くの人々^{ひとびと}を選^{えら}びて、主^{しゅ}の公教会^{こうきようかい}に遣^{つか}わし給^{たま}わんことを、われらの母^{はは}なる童貞^{どうてい}聖^{せい}マリアの御取次^{おんとりつぎ}によりてこいねが^{たてまつ}い奉^{たてまつ}る。アーメン。

使徒^{しと}の元后^{げんこう}、▲われらのために祈^{いの}り給^{たま}え。

父母^{ふぼ}のため^{いのり}にする祈

天^{てん}にましますわれらの父^{ちち}よ、▲主^{しゅ}はわれらに父母^{ふぼ}を敬^{うやま}うべ

しと命^{めい}じ給^{たま}い、これを愛^{あい}せしめ、これに仕^{つか}えしめ、そのために
 祈^{いの}らしめ、子^こたるの道^{みち}を尽^{つく}さしめ給^{たま}う。父母^{ふぼ}はわれを生^うみ、
 かつ育^{そだ}てんがために、苦^く勞^{ろう}、困^{こん}難^{なん}をしのぎたれば、われをし
 てこれに報^{むく}ゆるを得^えしめ給^{たま}え。願^{ねが}わくは、その靈^{れい}魂^{こん}と肉^{にく}身^{しん}と
 を助^{たす}けて、永^{なが}く生^いきなからえしめ、主^{しゅ}がいにしえの太^{たい}祖^そに約^{やく}
 束^{そく}し給^{たま}いしあまたの御^{おん}恵^{めぐ}みをかれらにも与^{あた}え給^{たま}え。しかして
 この世^よにおいては、みずから善^{ぜん}業^{ぎょう}の功^く徳^{とく}を積^つみ、かつ子^し孫^{そん}
 の徳^{とく}行^{こう}を見^みて喜^{よろこ}びたる後^{のち}、ついに^しは子^し々^{そん}孫^{そん}々と共^{とも}に、永^{えい}遠^{えん}に
 主^{しゅ}の御^み前^{まえ}に樂^{たの}しむことを得^えしめ給^{たま}え。アーメン。

子女のためにする祈

天にましますわれらの父よ、われは主の御恵みによりて
 賜わりたるこの子女を、謹みて主の御保護のもとに託せ奉
 る。願わくは御みずからかれらの父となり給え。われらの愛
 子が世の腐敗に勝ち、内外の悪しきいざないを防がんがた
 めに、御慈悲をもつて、かれらを強め、悪魔の謀計より救い
 給え。なおその心に聖寵を注ぎ、聖霊の賜物を与え給いて、
 イエズス・キリストを認め愛せしめ、日々御旨に適わしめ、
 この世においては、熱心に主に仕え、後の世においては、主
 の御前に喜ぶを得しめ給わんことを、われらの主イエズス・

キリストによりて願ひ奉る。アーメン。

聖家族に対しておのが家族のためにする祈

慈悲深きイエズス、主は、この世において選び給ひし聖家族をもつて、妙なる善徳と家庭生活の鑑とを示し給えり。

いま主の御前にひれ伏して御あわれみを願ひ奉るわれらの家族を顧み給え。われらは特におのれを主に献げ、かつ委せ奉りたれば、いつも主のものなるをおぼえ給え。願わくは、

御慈悲をもつてわれらを守り、必要の時にわれらを助け、絶えず主の聖家族の御徳にならわしめ給え。かくて常に主を敬

い愛し奉り、あい たてまつ ついには天国てんごくにおいて、永遠えいえんに主しゅを讃美さんびするを得しめ給え。え たま

いとも甘美かんびなる聖母せいぼマリア、▲われらは御独り子おんひとごが、必ずかならず御身おんみの祈りいのを聞き容れ給うべきを固く信じ、ひとえに御助けおんたすをこいねがい奉る。たてまつ

いと幸いなる聖祖せいそヨゼフ、▲御身おんみの御保護ごほごをもつてわれらを助け、かつ聖母せいぼと共にわれらの願いを、イエズス・キリストに取次給え。とりつぎたま アーメン。

幼児を献ぐる祈

生命せいめいの源みなもとにまします天主てんしゅ、われは主しゅの賜たまいたるこの幼児おさなごと
 共に始めて主しゅの御前みまえに出で、われは聖母せいぼマリアが幼おさなきイエズ
 スを聖殿せいでんに献ささげ給たまいしにならいて、無事ぶじに生うまれしこの幼児おさなご
 を、感謝かんしゃしつつ主しゅに献ささげ奉る。主しゅよ、今いまより後のち、主しゅより委ゆだね
 られしものとしてこの幼児おさなごを養やしない育そだて得うるよう、われを助たすけ
 給たまえ。願ねがわくはあつき信仰しんこうの御恵おんめぐみにより、いつの日ひにかわ
 れら親おや子こも相あい共に天国てんごくにおいて永遠えいえんに主しゅを讃美さんびするを得えんこ
 とを、聖母せいぼの御取次おんとりつぎによりてこいねがい奉る。アーメン。

信仰の一致を求むる祈

わが祈るは、かれらがことごとく一ならんためなり。父よ、これ御身のわれにましまし、わが御身に居るが如く、かれらもわれらに居りて一ならんためにして、御身のわれを遣わし給いしことを世に信ぜしめんとてなり。（ヨハネ17・20、21）

われ、なんじに告ぐ、なんじは岩なり。

▲ われこの岩の上にわが教会を建てん。

祈願 主イエズス・キリスト、主は使徒たちに向い、『われ

は平安をなんじらに残し、わが平安をなんじらに与う』と宣

えり。願わくはわれらの罪を思い給わずして、主の公教会

の信仰しんこうをみそなわし給え。たま主の思召しめしに従したがいて、公教会こうきようかいに平へい和わと一致いっちとを与え給わんことを、世々よよに生きかつしろしめし給う天主てんしゆに祈り奉る。▲アーメン。

よき収穫しゆうかくを願う祈ねがいのり

願ねがわくは地ちの百穀ひやくこくを与え、かつこれを保たしめ給わんこと
を。

▲主しゆ、われらに聞き給え。たま

祈願きがん 人類じんるいを造り、かつ日々ひびの糧かてもてこれを保ち給う全能ぜんのうの天主てんしゆ、われらの田畑たはたと生え出るその五穀こくとを祝し給え。たま願ねが

わくはこうずいとかんばつ、害虫がいちゅうと枯死病こしびょうなど、すべての
災害さいがいより防ぎふせ、よき収穫しゅうかくを恵みめぐ給えたま。またわが家いえを護りわ
が働きはたらを祝ししゆく、日々安らかに主しゆに仕えつか、常につね、主しゆの御国みくにとそ
の義ぎとを第一だいいに求むもとるよう、われらを導きみちび給えたま。▲アーメン。

光の神秘（啓示の神秘）

第一の黙想 イエス、ヨルダン川で洗礼を受ける

イエスがヨルダン川で洗礼を受けられると、聖霊がくだり、「あなたはわたしの愛する子」という御父の声が聞こえました。この一連をささげて、洗礼の恵みを神に感謝し、聖霊に導かれて、神の子として生きることができるよう聖母の取り次ぎによって願いましう。

第二の黙想 イエス、カナの婚礼で最初のしるしを行う

イエスは、母マリアのとりなしにこたえ、カナの婚礼で水をぶどう酒

に変えて、弟子たちの信じる心を開いてくださいました。

この一連をささげて、イエスへの信仰を深めることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第三の黙想 イエス、神の国の到来を告げ、人々を回心に招く

イエスは、神の国の到来を告げ、人々を回心に招き、神のいつくしみを現してくださいました。

この一連をささげて、イエスの招きに応え、心から悔い改めて、福音を信じることができるよう聖母の取り次ぎによって願ひましょう。

第四の黙想 イエス、タボル山で栄光の姿を現す

イエスは、タボル山で三人の弟子たちに栄光の姿を現し、困難を乗り越える希望の光を示してくださいました。

この一連をささげて、主の変容を心に刻み、イエスに聞き従うことができるよう聖母の取り次ぎによつて願ひましよう。

第五の黙想 イエス、最後の晩さんで聖体の秘跡を制定する

イエスは、最後の晩さんで、救いのいけにえ、永遠のいのちの糧として、パンとぶどう酒を用いて聖体の秘跡を定め、人類に対する愛の記念を残してくださいました。

この一連をささげて、すべてを与え尽くされたイエスの愛に日々ならうことができるよう聖母の取り次ぎによつて願ひましよう。



カトリックの^{いの}祈り

編 者——サンパウロ

発行所——サンパウロ

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-21-9

宣 教 推 進 部 (03) 3359-0451

宣 教 教 化 部 (03) 3357-8642

宣教企画編集部 (03) 3357-6498

印刷所——田中製本印刷 (株)

1995年7月1日 初版発行

2005年3月27日 初版7刷

東京大司教認可

Printed in Japan

ISBN4-8056-1484-6 C0016 (日キ販)

落丁・乱丁はおとりかえいたします

定価 本体900円 + 税

